

平成 30 年度

事 業 報 告 書

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日まで

社会福祉法人 墨友会

目 次

1. 法人事業の概要
 - I. 法人実施事業（社会福祉事業）
 - II. 役員事項、理事評議員会事項・監査実施等
 - III. 主要契約・防災事項・各申請届出・外部研修受入等
 - IV. 諸規程の変更状況一覧

2. サンヴェール大垣 事業報告
 - I. 管理部実績報告
人員数・採用・退職、各施設内会議実施状況
委員会・活動状況
 - II. 各事業所実績報告
特別養護老人ホーム・ショートステイ
グループホーム・デイサービスセンター
居宅介護支援事業所

3. サンヴェール尾張旭 事業報告
 - I. 管理部実績報告
人員数・採用・退職、各施設内会議実施状況
委員会開催・活動状況
 - II. 各事業所実績報告
特別養護老人ホーム・ショートステイ
デイサービスセンター・居宅介護支援事業所
包括支援センター地域相談窓口業務

4. サンヴェール花水木 事業報告
 - I. 管理部実績報告
人員数・採用・退職
 - II. 各事業所実績報告
ショートステイ・デイサービス

1. 法人事業の概要報告

I. 法人が実施した事業について

社会福祉事業			
	事業所名	事業種別	定員
1	特別養護老人ホーム サンヴェール大垣	介護老人福祉施設	80
2	特別養護老人ホーム サンヴェール尾張旭	介護老人福祉施設	80
3	ショートステイ サンヴェール大垣	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護	29
4	ショートステイ サンヴェール尾張旭	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護	20
5	ショートステイ 花水木	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護	30
6	デイサービスセンター サンヴェール大垣	通所介護 介護予防通所介護	49
7	デイサービスセンター サンヴェール尾張旭	通所介護 介護予防通所介護	40
8	デイサービス 花水木	通所介護 介護予防通所介護	30
9	グループホーム サンヴェール大垣	認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護	9

公益事業		
	事業所名	事業種別
1	居宅介護支援事業所 サンヴェール大垣	居宅介護支援事業所
2	居宅介護支援事業所 サンヴェール尾張旭	居宅介護支援事業所

業務委託事業	
	地域包括支援相談窓口設置（尾張旭市依頼事業）

Ⅱ. 役員等に関する状況、理事評議員会議の開催・監査・主要会議について

・役員等に関する状況

- 評議員変更届 平成30年7月（2名：小川・高木）
- 平成30年6月：評議員の大角氏が健康上の理由のため辞任。評議員の定数は満たしており、現時点での選任の必要性はなし。

・理事会・評議員会・評議員選任解任委員会の開催状況について

(理事会)

第1回	平成30年5月26日	事業報告、収支決算報告、監事監査報告、役員等報酬規程一部改訂、定時評議員会招集
第2回	平成30年11月14日	空調設備改修工事、駐車場土地購入、新規事業本設計契約、第一回補正予算案、臨時評議員会招集
第3回	平成31年3月19日	第二回補正予算、定款変更、新規事業計画案、事業計画案、収支予算案、諸規程の変更、評議員会の招集

(評議員会)

第1回	平成30年6月21日 定時評議員会	事業報告、収支決算、幹事監査報告、役員等報酬規程一部改訂
第2回	平成30年11月21日	空調設備改修工事、駐車場土地購入、新規事業本設計契約、第一回補正予算
第3回	平成31年3月30日	第二回補正予算、定款変更、事業計画、収支予算、新規事業計画案

(評議員選任解任委員会)

第二回	平成30年5月28日	評議員の選任
-----	------------	--------

※ 理事会・評議員会ともに提出議題についてはすべて承認されました。

・主要な申請、届出等の実施事項

- ① 社会福祉法人現況報告提出（厚労省：平成30年7月）
- ② 運営規定変更提出（岐阜県・愛知県）
- ③ 法人資産登記 平成30年6月
- ④ 理事長の登記 平成30年6月
- ⑤ 6月勤務予定表（全職員）提出（平成30年6月：愛知県（尾張旭））
- ⑥ 処遇改善実績報告（愛知県・岐阜県：平成30年7月）
- ⑦ 水道計画・検査結果報告（大垣市：平成31年2月）
- ⑧ グループホーム：外部評価結果並びに自己評価提出（平成30年9月）

※ その他の諸規定の変更について（別紙一覧表参照）

・ 監督庁監査の実施

（施設実地指導）

平成 30 年 9 月 26 日	介護保険指定事業所実地指導 特別養護老人ホームサンヴェール大垣 デイサービス花水木	西濃県事務所
平成 30 年 9 月 7 日	介護保険指定事業所実地指導 特別養護老人ホームサンヴェール尾張旭 デイサービスサンヴェール尾張旭	愛知県監査指導室

・ 主要外部会議の参加概要

老人福祉協議会開催の主要会議（愛知県・岐阜県）
社会福祉協議会開催の主要会議（愛知県・岐阜県）
施設長会議（愛知県・岐阜県大垣地区）
岐阜県西濃地区老人福祉協議会開催の主要会議
岐阜県デイサービス協議会会議
岐阜県グループホーム協議会会議
グループホーム運営推進会議（大垣）
居宅介護支援事業協議会会議（愛知県・岐阜県）、
福祉施設看護部会
尾張旭市介護サービス事業者連絡会、
尾張旭市社会福祉協議会評議員会
尾張旭市介護認定審査会、
瀬戸市介護事業連絡協議会

Ⅲ. 防災関連事項・各申請届出事項・外部研修者受入 等

・ 防災・防犯関連事項

消防設備点検（法定点検年 2 回） ※消防署報告

サンヴェール大垣・サンヴェール尾張旭・サンヴェール花水木ともに実施
消防署立入検査の実施

（サンヴェール大垣・サンヴェール尾張旭・サンヴェール花水木）

避難訓練の実施

（サンヴェール大垣：初期消火訓練、夜間想定避難訓練、デイサービス・グループホーム避難訓練）

（サンヴェール尾張旭：初期消火訓練、夜間想定避難訓練、避難訓練）

（サンヴェール花水木：消火・避難訓練、夜間想定避難訓練）

救急救命講習（サンヴェール大垣・サンヴェール尾張旭・サンヴェール花水木）

・職員、ご利用者の定期健康診断

- 職員 ○大垣・花水木・尾張旭
全職員健診ならびに夜勤者健康診断を実施
ご利用者 ○大垣 特養・グループホームにおいて実施
○尾張旭 特養において実施

・外部者の実習・研修、職場体験者等の受入れ

※職場体験

- （大垣） 東中学校 1、大垣桜高校教諭 1
（尾張旭） 名古屋市立森孝中学校

※外部者研修者

- （大垣）大垣桜高校、中部学院大学、地域民生委員、朝日大学歯科学生、
ユニテック(株)研修者（離職者等委託訓練支援事業）

- （尾張旭）愛知教育大学、名古屋経営短期大学、ナゴノ福祉医療専

・職員研修参加状況（※別紙の一覧を参照）

・主要施設行事

- サンヴェール祭り（大垣）
○サンヴェール尾張旭 納涼祭
○家族会開催 大垣：特養、グループホーム、ショートステイ
尾張旭：特養
○ご当地メニューによる食事会の実施
○職員忘年会 大垣・花水木合同、尾張旭

・情報公表関連事項

- 社会福祉法人 現況報告書類の提出
○ホームページに法人公開情報をアップ
○事業者情報のアップ
○大垣市介護相談員の受入れ（毎月2回）

・地域貢献活動

- 足湯の開放、企業見学研修者との交流（大垣）介護予防教室（大垣：隔月）
認知症カフェの開催・サロン開催（尾張旭：毎月定期）、
地域スポーツ少年団（野球・サッカー）の施設利用

諸規程の変更

規 程 名	変更年月日
定 款	平成29年4月1日
定 款 細 則	平成29年4月1日
就業規則 ・ 就業規則（非常勤職員）	平成28年2月1日
介護休業規程 ・ 育児休業規程	平成29年7月1日
給 与 規 程	平成29年6月1日
退 職 金 規 程	平成20年4月1日
経 理 規 程	平成29年4月1日
通 勤 車 輛 管 理 規 程	平成20年4月1日
車 輛 運 行 規 程	平成20年4月1日
出 張 旅 費 規 程	平成20年4月1日
慶 弔 規 程	平成20年4月1日
宿 直 規 程	平成20年4月1日
防 災 管 理 規 程	平成15年11月14日
運 営 規 程 特別養護老人ホーム サンヴェール大垣	平成30年10月1日
ショートステイ サンヴェール大垣	平成30年4月1日
グループホーム サンヴェール大垣	平成31年4月1日
デイサービスセンター サンヴェール大垣	平成30年4月1日
居宅介護支援事業所 サンヴェール大垣	平成30年4月1日
デイサービスセンター サンヴェール大垣 総合事業（大垣市）	平成30年4月1日
デイサービスセンター サンヴェール大垣 総合事業（安八郡）	平成30年3月1日
特別養護老人ホーム サンヴェール尾張旭	平成30年6月1日
ショートステイ サンヴェール尾張旭	平成30年6月1日
デイサービスセンター サンヴェール尾張旭	平成30年6月1日
居宅介護支援事業所 サンヴェール尾張旭	平成30年6月1日
ショートステイ サンヴェール尾張旭 予防介護	平成30年6月1日
デイサービスセンター サンヴェール尾張旭 総合事業（尾張旭市）	平成30年6月1日
デイサービスセンター サンヴェール尾張旭 総合事業（名古屋市）	平成30年4月1日
デイサービスセンター サンヴェール尾張旭 総合事業（長久手市）	平成30年4月1日
デイサービスセンター サンヴェール尾張旭 総合事業（瀬戸市）	平成30年4月1日
デイサービスセンター サンヴェール尾張旭 予防介護	平成30年4月1日
ショートステイ花水木	令和1年6月1日
デイサービス花水木	平成30年4月1日
デイサービス花水木 総合事業（大垣市）	平成30年4月1日
デイサービス花水木 総合事業（安八郡）	平成30年4月1日

平成 30 年度
サンヴェール大垣 事業報告

I 管理部実績報告

II 各事業所実績報告表

I 管理部実績報告 (サンヴェール大垣)

1. 人員数・採用・退職

特別養護 老人ホーム		施設長	事務	介護支援 専門員	相談員	介護 職員	看護 職員	機能 訓練士	栄養士	他	計
31. 4. 1常用 (非常勤)		1	4	[2]	2	32 7	4 1	1	2	1 6	47 [2] 14
採用	常用 (非常勤)		1			3	2			1	4 3
異動入	常用 (非常勤)					2					2
休暇出	常用 (非常勤)					1					1
退職	常用 (非常勤)					2					2
異動出	常用 (非常勤)					2					2
休暇入	常用 (非常勤)					1 1					1 1
31. 3. 31常用 (非常勤)		1	5	[2]	2	30 9	4 3	1	2	1 7	46 [2] 19
増減	常用 (非常勤)		1			▲ 2 2	2			1	▲ 1 5

[] 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

ショート ステイ		管理者	事務	介護支援 専門員	相談員	介護 職員	看護 職員	機能 訓練士	栄養士	他	計
30. 4. 1常用 (非常勤)		特養兼務		[2]	2	14 6	1	(1) 2	特養兼務	2	17 (2) 10
採用	常用 (非常勤)					2 1	1	1			4 1
異動入	常用 (非常勤)				1						1
休暇出	常用 (非常勤)										
退職	常用 (非常勤)					1 2	1	1			2 3
異動出	常用 (非常勤)					1 1					1 1
休暇入	常用 (非常勤)					2 1					2 1
31. 3. 31常用 (非常勤)		特養兼務		[2]	3	12 3	1	1 (1) 1	特養兼務	2	17 (2) 6
増減	常用 (非常勤)				1	▲ 1 ▲ 3		1 ▲ 1			1 ▲ 4

[] 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

グループ ホーム	管理者	事務	介護支援 専門員	相談員	介護 職員	看護 職員	機能 訓練士	栄養士	他	計
30.4.1常用 (非常勤)	特養兼務		[1]	特養と 兼務	6 1					6 [1] 1
採用 常用 (非常勤)					1					
異動入 常用 (非常勤)					1					1
休暇出 常用 (非常勤)										
退職 常用 (非常勤)					1					
異動出 常用 (非常勤)					1					1
休暇入 常用 (非常勤)										
31.3.31常用 (非常勤)	特養兼務		[1]	特養と 兼務	6 1					6 [1] 1
増減 常用 (非常勤)										0 0

[] 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

デイサービス センター	管理者	事務		相談員	介護士	看護 職員	機能 訓練士	アシス タント	他	計
30.4.1常用 (非常勤)	[1]			2	11 4	1 2	1 [1] 2 [2]	3	2	15 [2] 13 [2]
採用 常用 (非常勤)					1			1		2
異動入 常用 (非常勤)										
休暇出 常用 (非常勤)										
退職 常用 (非常勤)					2			1	1	2 2
異動出 常用 (非常勤)										
休暇入 常用 (非常勤)										
31.3.31常用 (非常勤)	[1]			2	9 5	1 2	1 [1] 2 [2]	3	3	13 [1] 15
増減 常用 (非常勤)					▲ 2 1				1	▲ 2 2

[] 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

居宅介護 支援事業所		管理者		介護支援 専門員						計
30. 4. 1常用 (非常勤)		[1]		4 1						4[1] 1
採用	常用 (非常勤)									
異動入	常用 (非常勤)			1						1
休暇出	常用 (非常勤)									
退職	常用 (非常勤)									
異動出	常用 (非常勤)									
休暇入	常用 (非常勤)									
31. 3. 31常用 (非常勤)		[1]		5 1						5[1] 1
増減	常用 (非常勤)			1						1

[] 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

2. 会議の実施状況

(○出席者)

会議名	開催回数	参加職種								
		施設長	事務長	介護長	介護主任	看護師	相談員	リーダー	各スタッフ	委員会代表
運営会議	7	○	○	○	○					
職員会議	7	○	○	○	○	○	○	○		○
特養部会	7	○	○	○	○	○	○	○		
ショートケア部会	7	○	○	○	○	○	○	○		
デイサービス部会	7	○	○		○	○	○	○	○	
グループホーム部会	7	○	○			○		○	○	
看護部会	7	○		○		○			○	
エッセイ会議	7				○	○		○	○	

3. 委員会の開催状況

(○開催)

委員会名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善・研修委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安全対策委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行事委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境整備委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
排泄委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
給食委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
入浴委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
医療感染委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
褥瘡対策委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

委員会の活動

業務改善・研修委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 各マニュアルの改訂と差替え、各委員会会議録評価 ② 自己評価表、利用者満足度アンケート調査とまとめ ③ 研修レポート報告の取りまとめ ④ 実習生（教員）受入準備対応 ⑤ 各研修資料作成 ⑥ 外部研修計画作成と実施（外部講師招へい交渉） ⑦ 施設内研修の計画と実施 心肺蘇生法研修、講習会、施設内研修発表会開催
安全対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 事故報告書類改訂、事故報告分析、再発防止対策検討（毎月） ② 苦情処理対応と解決（毎月）、満足度調査対応対策の実施 ③ 誤薬対策、誤薬0月間運動実施、誤薬防止対策 ④ 身体拘束・虐待と事故発生緊急対応（毎月） ⑤ 個人情報・プライバシー保護対策 ⑥ マニュアル見直し検討（施設事故等に対する対応マニュアル）
行事委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① バンの日の設定 ② ヒタ会、かき氷（スタッフ配備） 7月 ③ 秋祭り・敬老会の開催 9月 ④ クリスマス会（幼稚園・保育園訪問） 12月 ⑤ 書庫・5F物品整理 12月 ⑥ 忘年会 12月 ⑦ 新年会 1月 ⑧ ひな祭り会実施 花見外出見学 3月

II 各事業所報告 (サンヴェール大垣)

【特別養護老人ホーム サンヴェール大垣 定員80名】

1. 平成30年度の入退所状況 (平成31年3月31日現在)

入所者数	在宅から	老人保健施設から	病院から	グループホームから	その他	計
	15	6	3	2	2	28
退所者数	施設で死亡	入院先で死亡	長期入院	在宅復帰	その他	計
	13	6	4	0	0	23

入所率

	入所延日数			入所率%
	男性	女性	計	
平成30年4月	319	1,863	2,182	90.9%
5月	372	1,953	2,325	93.8%
6月	360	1,976	2,336	97.3%
7月	372	2,000	2,372	95.6%
8月	372	2,014	2,386	96.2%
9月	360	1,872	2,232	93.0%
10月	372	1,876	2,248	90.6%
11月	317	1,773	2,090	87.1%
12月	310	2,041	2,351	94.8%
平成31年1月	329	1,990	2,319	93.5%
2月	339	1,761	2,100	90.5%
3月	390	2,046	2,436	98.2%
合計	4,212	23,165	27,377	93.8%

入所期間 (平成31年3月31日現在)

入所期間	男性	女性	計
3ヶ月未満	3名	7名	10名
3ヶ月～1年未満	2名	12名	14名
1年～3年未満	4名	19名	23名
3年～5年未満	1名	11名	12名
5年～10年未満	3名	14名	17名
10年以上	名	4名	4名
計	13名	67名	80名

2. 利用者 要介護度と年齢構成 (平成31年3月31日現在)

介護度	男性	女性	計
要介護Ⅰ	名	1名	1名
要介護Ⅱ	1名	4名	5名
要介護Ⅲ	3名	16名	19名
要介護Ⅳ	7名	24名	31名
要介護Ⅴ	2名	21名	23名
計	13名	66名	79名

年齢	男性	女性
70歳未満		1
70歳～75歳未満	2	
75歳～80歳未満		2
80歳～85歳未満	3	7
85歳～90歳未満	4	2
90歳～95歳未満	2	19
95歳～100歳未満	2	15
100歳以上		1

最小年齢	
男性	72
女性	69
最高年齢	
男性	97
女性	100
平均年齢	
男性	85.8
女性	89.6
全体	89.0

3. 利用者の利用料負担区分

負担区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	計
平成30年4月		10	32	33	75
5月		9	34	35	78
6月		9	36	34	78
7月		9	35	34	78
8月		8	35	34	77
9月		8	34	34	76
10月		7	33	33	73
11月		7	35	35	77
12月		7	35	34	76
平成31年1月		7	35	33	75
2月		7	35	37	79
3月		7	35	38	80
割合 %	0.0%	10.3%	44.8%	44.9%	100.0%

4. 基本的生活状況

(1) 食事状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	自立	要 介 助				合計
		一部介助	全介助	経管栄養	小計	
男性	4	5	3	1	9	13
女性	32	16	15	4	35	67
計	36	21	18	5	44	80

(2) 排泄状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	自立	要 介 助				合計
		一部介助	全介助	カテーテル留置	小計	
男性	1	5	6	1	12	13
女性	3	39	21	4	64	67
計	4	44	27	5	76	80

(3) 入浴状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	自立	要介助 (一般浴)		要介助 (機械浴)		要介助 計	合計
		全介助	半介助	椅子浴	寝浴		
男性	1		1	9	2	12	13
女性		8	3	42	14	67	67
計	1	8	4	51	16	79	80

(4) 洗面・更衣状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	洗 面				更 衣			
	自立	一部介助	全介助	計	自立	一部介助	全介助	計
男性	1	5	7	13	1	4	8	13
女性	11	24	32	67	5	19	43	67
計	12	29	39	80	6	23	51	80

(5) 移動状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	自 立				要 介 助				計
	歩行	杖・シムバ・カー	車椅子	計	手引き歩行	歩行器介助	車椅子介助	計	
男性			4	4	2		7	9	13
女性	3	1	11	15	3		49	52	67
計	3	1	15	19	5	0	56	61	80

(6) 入院状況 (平成30年度)

入院日数	計
1~15日	9
16~30日	9
31~60日	6
61~90日	3

【ショートステイ サンヴェール大垣 定員29名】

1. 利用者数

	支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計		支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ
									男性							
平成30年4月	1	0	13	10	17	15	15	71	女性	1		6	7	11	11	11
5月	1	0	13	9	17	13	11	64	男性			6	1	5	3	4
									女性	1		7	8	12	10	7
6月	1	0	13	10	17	13	10	64	男性			5	2	4	4	4
									女性	1		8	8	13	9	6
7月	3	0	15	15	17	13	10	73	男性	2		8	3	5	3	4
									女性	1		7	12	12	10	6
8月	3	2	13	8	19	16	11	72	男性	1		7	2	6	5	4
									女性	2	2	6	6	13	11	7
9月	2	0	12	13	18	17	9	71	男性			6	2	6	5	4
									女性	2		6	11	12	12	5
10月	1	0	14	15	16	18	10	74	男性			6	6	5	6	4
									女性	1		8	9	11	12	6
11月	2	2	14	16	16	19	8	77	男性		1	4	7	6	7	4
									女性	2	1	10	9	10	12	4
12月	2	2	11	16	13	19	9	72	男性		2	5	8	4	7	4
									女性	2		6	8	9	12	5
平成31年1月	1	1	13	13	12	16	8	64	男性			5	5	3	5	4
									女性	1	1	8	8	9	11	4
2月	1	2	9	14	10	16	8	60	男性		1	4	7	3	4	4
									女性	1	1	5	7	7	12	4
3月	1	1	13	12	12	17	8	64	男性		1	6	5	4	6	4
									女性	1		7	7	8	11	4
計	19	10	153	151	184	192	117	826	男性	3	5	69	51	57	59	48
									女性	16	5	84	100	127	133	69

2. 利用率

利用延人数	支援Ⅰ	支援Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	利用率	1日平均
平成30年4月	5		116	113	211	177	178	800	92.0%	26.7
5月	5		130	129	270	162	161	857	95.3%	27.6
6月	5		139	113	273	156	150	836	96.1%	27.9
7月	28		134	149	261	152	155	879	97.8%	28.4
8月	12	15	123	85	288	204	146	873	97.1%	28.2
9月	7		82	133	268	227	136	853	98.0%	28.4
10月	5		93	148	251	253	144	894	99.4%	28.8
11月	6	3	102	128	246	232	135	852	97.9%	28.4
12月	7	9	92	156	214	209	153	840	93.4%	27.1
平成31年1月	5	2	91	169	189	189	127	772	85.9%	24.9
2月	4	6	76	141	165	164	116	672	82.8%	24.0
3月	3	6	107	158	140	231	136	781	86.9%	25.2
合計	92	41	1285	1622	2776	2356	1737	9,909	93.6%	27.1
割合	0.9%	0.4%	13.0%	16.4%	28.0%	23.8%	17.5%			

【グループホーム サンヴェール大垣 定員9名】

1. 平成30年度の入退所状況

入所者数	在宅から	老人保健施設から	病院から	他グループホームから	その他	計
	1					1
退所者数	施設で死亡	入院先で死亡	長期入院	在宅復帰	その他	計
			1			1

2. 入所率

入所延日数	支援Ⅰ	支援Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	利用率
平成30年4月			30	30	60	60	90	270	100.0%
5月			31	31	62	62	93	279	100.0%
6月			30	30	90	30	90	270	100.0%
7月			31	31	93	31	93	279	100.0%
8月			31	31	93	31	93	279	100.0%
9月			30	30	90	30	90	270	100.0%
10月			31	31	93	31	74	260	93.2%
11月			34	30	90	30	60	244	90.4%
12月			62	31	93	31	62	279	100.0%
平成31年1月			62	31	62	62	62	279	100.0%
2月			56	28	56	56	56	252	100.0%
3月			62	31	62	62	62	279	100.0%
合計	0.0	0	490	365	944	516	925	3,240	98.6%
割合	0.0%	0.0%	15.1%	11.3%	29.1%	15.9%	28.5%		

3. 入所期間 平成31年3月31日現在

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	平均
年齢	85	94	91	94	79	93	96	81	91	89.3
要介護度	1	5	2	1	5	3	4	4	3	3.1
3ヶ月未満										
3ヵ月～1年未満	○									1
1年～ 3年未満				○		○		○	○	4
3年～ 5年未満			○							1
5年～10年未満		○			○		○			3
10年以上										

【デイサービスセンター サンヴェール大垣 定員55名】

1. 利用者数

利用月	支Ⅱ	支Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	性別		支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ										
									男性	女性																	
平成30年4月	1	20	21	41	26	22	8	3	139	男性		7	2	16	10	10	4	2	女性	1	13	19	25	16	12	4	1
5月	2	18	23	37	27	22	6	5	135	男性		7	3	13	11	10	3	3	女性	2	11	20	24	16	12	3	2
6月	3	18	25	35	26	23	7	4	137	男性	1	6	4	13	12	9	3	3	女性	2	12	21	22	14	14	4	1
7月	6	13	26	34	27	24	7	4	137	男性	1	5	4	13	12	9	3	3	女性	5	8	22	21	15	15	4	1
8月	5	14	20	42	33	24	6	4	144	男性	1	5	2	14	15	9	2	3	女性	4	9	18	28	18	15	4	1
9月	3	17	18	37	35	22	6	4	138	男性		6	2	12	17	9	2	3	女性	3	11	16	25	18	13	4	1
10月	3	19	20	38	36	23	5	4	144	男性		6	3	13	16	9	2	3	女性	3	13	17	25	20	14	3	1
11月	3	20	20	42	36	24	5	4	150	男性		6	3	15	17	10	2	3	女性	3	14	17	27	19	14	3	1
12月	3	21	23	39	38	22	6	3	152	男性		7	6	13	18	9	3	3	女性	3	14	17	26	20	13	3	
平成31年1月	3	20	21	37	36	18	6	3	141	男性		5	6	14	17	9	4	3	女性	3	15	15	23	19	9	2	
2月	3	17	23	38	35	17	6	3	139	男性		2	7	17	17	8	4	3	女性	3	15	16	21	18	9	2	
3月	3	16	23	40	38	18	6	3	144	男性		2	6	17	18	8	4	3	女性	3	14	17	23	20	10	2	
計	38	213	263	460	393	259	74	44	1,700	男性	3	64	48	170	180	109	36	35	女性	35	149	215	290	213	150	38	9

2. 利用(サービス提供時間 7時間)

利用月	事業対象者	支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	営業日数	1日平均
平成30年4月	5	49	101	258	199	137	68	21	838	25	33.5
5月	8	48	135	259	215	165	48	46	924	27	34.2
6月	14	45	144	235	199	166	62	37	902	26	34.7
7月	19	25	149	244	176	187	78	38	916	26	35.2
8月	23	33	118	272	223	176	70	41	956	27	35.4
9月	12	36	112	227	217	154	56	35	849	25	34.0
10月	13	37	129	224	273	170	47	39	932	27	34.5
11月	13	36	131	217	271	177	51	30	926	26	35.6
12月	12	33	131	209	283	136	51	27	882	25	35.3
平成31年1月	12	29	105	198	259	118	47	24	792	24	33.0
2月	12	30	112	197	272	116	42	24	805	24	33.5
3月	14	31	111	246	284	141	53	27	907	26	34.9
合計	157	432	1,478	2,786	2,871	1,843	673	389	10,629	20,669	0.5
割合	1.5%	4.1%	13.9%	26.2%	27.0%	17.3%	6.3%	3.7%	100.0%		

リハビリ特化 短時間

利用月	事業対象者	支Ⅱ	支Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	営業日数	1日平均	1日平均合計
平成30年4月		34	31	65	17	48			195	25	7.8	41.3
5月		33	42	49	26	45			195	27	7.2	41.4
6月		35	39	37	23	44			178	26	6.8	41.5
7月	1	24	38	29	28	42			162	26	6.2	41.5
8月		26	30	38	39	39			172	27	6.4	41.8
9月		28	16	41	52	27			164	25	6.6	40.5
10月		40	29	50	31	40			190	27	7.0	41.6
11月		39	23	74	33	36			205	26	7.9	43.5
12月		43	35	57	30	35			200	25	8.0	43.3
平成31年1月		37	33	41	36	32			179	24	7.5	40.5
2月		35	32	55	35	32			189	24	7.9	41.4
3月		39	33	61	35	38			206	26	7.9	42.8
合計	1	413	381	597	385	458	0	0	2,235	4,056	0.6	1.1
割合	0.0%	18.5%	17.0%	26.7%	17.2%	20.5%	0.0%	0.0%	100.0%			

【居宅介護支援事業所 サンヴェール大垣】

1. 利用者数 (要介護)

	I, II, III, IV, V					I, II 計	III, IV, V 計	計	I, II, III, IV, V					計	
	I	II	III	IV	V				I	II	III	IV	V		
平成30年4月	43	41	26	22	10	84	58	142	男性	19	12	10	8	2	51
									女性	24	29	16	14	8	91
5月	42	43	27	21	11	85	59	144	男性	18	12	11	7	3	51
									女性	24	31	16	14	8	93
6月	41	40	26	21	11	81	58	139	男性	17	11	11	7	3	49
									女性	24	29	15	14	8	90
7月	46	42	27	21	12	88	60	148	男性	21	12	11	7	3	54
									女性	25	30	16	14	9	94
8月	51	43	27	22	13	94	62	156	男性	23	12	10	7	4	56
									女性	28	31	17	15	9	100
9月	47	45	27	23	13	92	63	155	男性	20	12	10	8	4	54
									女性	27	33	17	15	9	101
10月	52	45	26	20	14	97	60	157	男性	21	9	11	6	4	50
									女性	31	36	15	15	10	107
11月	54	46	26	19	14	100	59	159	男性	23	10	11	4	4	52
									女性	31	36	15	15	10	107
12月	54	46	26	20	14	100	60	160	男性	23	10	11	5	4	53
									女性	31	36	15	15	10	107
平成31年1月	54	45	26	21	14	99	61	160	男性	24	10	9	7	4	54
									女性	30	35	17	14	10	106
2月	54	44	25	21	14	98	60	158	男性	25	10	8	7	4	54
									女性	29	34	17	14	10	104
3月	60	42	26	19	14	102	59	161	男性	27	9	10	7	4	57
									女性	33	33	16	12	10	104
計	598	522	315	250	154	1,120	719	1,839	男性	261	129	123	79	43	635
									女性	337	393	192	171	111	1,204

2. 利用者数 (要支援)

	要支援			計	要支援			計
	要支援 I	要支援 II	事業対象		要支援 I	要支援 II	事業対象	
平成30年4月	22	36	3	61	男性 5	11	0	16
					女性 17	25	3	45
5月	23	37	5	65	男性 5	10	1	16
					女性 18	27	4	49
6月	26	39	5	70	男性 6	11	1	18
					女性 20	28	4	52
7月	22	37	8	67	男性 6	10	1	17
					女性 16	27	7	50
8月	19	34	8	61	男性 4	9	1	14
					女性 15	25	7	47
9月	20	34	10	64	男性 4	10	2	16
					女性 16	24	8	48
10月	23	33	8	64	男性 5	11	2	18
					女性 18	22	6	46
11月	20	34	9	63	男性 3	12	3	18
					女性 17	22	6	45
12月	20	34	8	62	男性 3	13	2	18
					女性 17	21	6	44
平成31年1月	20	32	5	57	男性 3	11	1	15
					女性 17	21	4	42
2月	20	33	5	58	男性 1	14	1	16
					女性 19	19	4	42
3月	19	31	6	56	男性 1	13	1	15
					女性 18	18	5	41
計	254	414	80	748	男性 46	135	16	197
					女性 208	279	64	551

3. 認定調査

	大垣市	他	計
平成30年4月	10	0	10
5月	20	0	20
6月	20	0	20
7月	18	0	18
8月	23	0	23
9月	14	0	14
10月	12	0	12
11月	9	0	9
12月	8	0	8
平成31年1月	11	0	11
2月	10	0	10
3月	9	0	9
計	164	0	164

4. 介護予防教室の開催

開催日	内容	講師	参加人数
平成30年5月9日 (水)	口腔ケア	赤坂歯科医院 山口正義先生	17人
平成30年7月19日 (木)	皆で楽しく脳トレ体操	レクレーションインストラクター 高橋美和子先生	14人
平成30年9月12日 (水)	音楽を通して介護予防	音楽療法士 日比あけみ 先生	16人
平成30年11月14日 (水)	転倒予防教室	理学療法士 寺島聡史 先生	12人
平成31年1月10日 (水)	元気で生き生き脳トレ体操	レクレーションインストラクター 高橋美和子先生	9人
平成31年3月13日 (水)	音楽を通して介護予防	音楽療法士 日比あけみ 先生	13人

平成30年度 特別養護老人ホーム サンヴェール大垣 事業報告

【重点目標】

1) 職員の離職防止のために、①働きやすい職場環境、長く働くことのできる仕組みづくり②モチベーションのアップ、専門職としての意識の向上という2点を掲げ、取り組みを行った。

① 研修の充実

所持している資格、経験年数により、ステップアップのための研修に参加した。

② 自己評価及び面談の実施

業務改善委員会を中心に、自己評価表を検討し、実施に向けて検討を行った。

③ 介護負担の軽減への取り組み（介護ロボ、リフト等）

椅子浴機械を1台カトレアよりライラックに交換した（重度化対応）

肘かけ、フットレストの跳ね上げ式車椅子の導入を行った。

スライディングボードの導入

見守りセンサーを導入するため、検討・デモを行った（31年度に導入予定）

④ キャリア段位制度を活用した人材育成

今年度段位取得者はなかったが、取得に向けて評価・取り組みを行った。

2) 接遇面の強化のため、気持ちのよい接遇ができる様に取り組みを行った。

※具体的な取り組みを部会・ユニット会議で毎月検討し、実践した。満足度調査を行い、結果の分析を行った。

3) 環境整備を行い、心地よく住みよい暮らしの実現のための取り組みを行った。

※具体的な取り組みを部会・ユニット会議で毎月検討し、実践した。満足度を行い、結果の分析を行った。

4) 生活支援向上

・ 個別ニーズの把握を行い、施設サービス計画へ反映できるよう努めた。

(ア) 施設サービス計画書の作成にあたり、3ヶ月毎にカンファレンスを開催した。また6ヶ月毎に家族カンファレンスを開催した。状態変化のある時には、適時家族カンファレンスを開催した。

(イ) モニタリングを随時行った。

(ウ) 身体状況、認知症の症状を細部まで職員が把握するため、アセスメントの充実を図った。

(エ) 生活歴や趣味、性格等の特徴を職員が把握する事で、個別性のあるコミュニケーションやケアにつなげた。

・ ご利用者様、ご家族様の意向に沿って、栄養ケア計画の作成に努めた。

(ア) 栄養ケア計画書の作成にあたり、3ヶ月毎にカンファレンスを開催した。また、

3ヶ月毎に家族カンファレンスを開催した。状態変化のある時は、適時、家族カンファレンスを開催した。

- (イ) 栄養状態・健康状態の把握の為、血液検査（3ヶ月毎・病態によっては毎月）を行い、栄養スクリーニングを行った。
- (ウ) 毎月の体重測定結果にて、体重の変動を把握し、適正体重の保持に努めた。
- (エ) 食事摂取量・水分摂取量の把握し、低栄養状態のリスク別に、適宜モニタリングを行った。
- (オ) 疾患・嗜好・嚥下・体調等の把握を行い、個々にあわせた食事の提供につなげた。

5) 個別ケア

- ・ その方らしく生活していただけるように、ご利用者様個々の生活リズムに合わせたサービスを提供できるように努めた。

(ア) 食事

- ① 管理栄養士の立てる献立表により、栄養並びにご利用者様の身体の状況及び嗜好を考慮した食事を提供した。
- ② ご利用者様の自立支援のため離床してリビングで食事を摂って頂くことを原則とし、体調やご要望に沿って適宜居室での食事の提供を行った。
- ③ 食事時間は、朝食7:30～、昼食12:00～、おやつ15:00～、夕食18:00を基本として、個々の生活スタイル・時間に合わせて提供した。

(イ) 入浴

- ① 体調に合わせての入浴・清拭を週に3回を基本に提供した。
- ② ご利用者様の身体状況等を考慮し、一般浴・車椅子浴・機械浴の中でご利用者様個々の状態に最も適した浴槽を使用して入浴していただいた。

(ウ) 排泄

- ① 排泄パターンの把握の為、適宜尿測を実施し、個々に合わせた時間でトイレへのご案内、パット交換の排泄介助を行った。
- ② 排泄介助にあたっては、人としての尊厳に心を配り、プライバシー配慮し、身体機能に最も適した方法で行った。

(エ) 日常生活支援

- ① 個別の日課の把握を行い、個々の生活スタイルに合わせた支援を行った。
- ② 離着床、朝夕の着替え等、保有能力を活用できる介助方法で支援した。
- ③ 衣類等の洗濯、身の回りのお手伝い、居室の清掃・整頓等、必要な生活支援を行った。

(オ) 外出支援

- ① ご利用者様の要望を伺い、外食、買い物、散歩、旅行等の外出支援を積極的に行った。

6) 年間行事

	行事内容
4月	お花見 10日 バス旅行(なばなの里)
5月	20日 4階家族交流会
6月	3~4日 下呂旅行
7月	27日 長浜花火大会 28日 夕食会(花火大会延期の為)
8月	19日 流しそうめん
9月	
10月	13日 大垣花火大会 14日 サンヴェール祭り
11月	11日 バイキング
12月	16日 クリスマス会 忘年会
1月	20日 かるたとり
2月	3日 恵方巻
3月	お花見

個別ケアの確立

居宅サービス計画書を基に、これに沿う形で短期入所サービス計画書を作成、これに同意をいただいた上でケアを実施した

(1) 食事

- 1 管理栄養士の立てる献立表により、栄養並びに利用者の身体の状況および嗜好を考慮した食事を提供した
- 2 カロリーや塩分など、食事に制限を要する方に関しては医師の発行した食事箋を提出していただいた上で、栄養士と相談し、ご本人の体調を考慮した食事を提供した（加算要件を満たす食事提供に関しては療養食加算の対象とした）
- 3 ご利用者の自立支援、身体の安全と他者との交流を目的とし、離床してリビングルームにての食事を基本とし、体調やご希望に応じ居室対応も行った
- 4 食事時間は朝食 7:00~、昼食 11:30~、夕食 17:30~を基本とし個々の生活状況や希望に合わせ提供した
- 5 三食の食事とおやつ以外で、栄養補助または嗜好を目的とした食品を希望された場合、食品の実費をいただいた上で提供しニーズに応じた

(2) 入浴

- 1 利用開始日・終了日を基に入浴を週2回以上提供した
- 2 ご利用者の身体状況を考慮し、一般浴、椅子浴、ストレッチャー浴の中から個々に適した入浴を選定した
- 3 体調等により入浴を見合わせる場合、清拭・衣類交換にて対応し清潔保持に努めた
- 4 気持ちの良い入浴を心がけ浴室の環境に配慮します(環境整備、BGM等)
- 5 健康管理や安全面を十分考慮の上、個々に合わせた湯温、入浴時間を調整した
- 6 プライバシーに十分配慮して入浴を実施した

(3) 排泄

- 1 排泄の自立を促すため、ご利用者の身体能力を最大限活用した援助を行った
- 2 個々の身体状況に適した種類のパット、オムツ類を選定し、排泄パターンを個別に観察、これに合わせた時間で排泄介助を行った
- 3 プライバシーに十分配慮して排泄介助を行った

(4) 機能訓練

- 1 機能訓練指導員よりご利用者の心身等の状況に応じて、日常生活を送るのに必要な機能の回復またはその減退を防止するための訓練を実施した
- 2 機能訓練の内容は日常生活の中で無理のない程度のものとし、職員の体制や設備をご家族にご説明し、ご相談の上決定した
- 3 機能訓練指導員、ユニットスタッフ、看護師、相談員が密に情報を交換し、個々に合わせた機能訓練の計画、実施をした

事業内容について

サービスの持つ意味や担う役割を理解し、事業目的に沿ってサービスを展開した

(1) 稼働率の維持・向上

- 1 毎月の部会にて稼働率を確認し、現場含め、リーダーの意識向上に努めた
- 2 関係機関へ空き状況の提示やご利用の案内をし、空所を埋めるよう努めた
- 3 新規利用者の獲得とリピーター確保に力を入れた
- 4 緊急利用の希望があった際は出来る限り迅速に訪問調査、受け入れ体制を整え、ニーズに応じるよう努めた
- 5 年間平均稼働率の目標を 96%以上としたが人員の都合にて途中修正を入れた →結果は以下の通り
考察として…長期利用の方の入院や施設入所が相次いだことが影響
また、感染症拡大により受入制限を行ったことも原因のひとつ

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
91.6%	95.3%	96.1%	97.2%	97.1%	98.0%	99.4%	97.9%	93.3%	85.9%	82.8%	87.1%	93.5%

(2) 他職種連携

- 1 担当者会議に出席し介護支援専門員をはじめとし、他のサービス事業所、及び ご家族との情報交換を行った
- 2 毎月1回ショートステイ部会(毎月第二火曜日)、全体会議(第四または第五木曜日)を開催し、情報共有と意識統一を行った
- 3 居宅介護支援事業所宛てにご利用者の利用状況報告書を作成し、情報発信に努めた
- 4 自施設の居宅介護支援事業所に於いては毎月の部会を通じて情報交換を行うとともに、連携体制を強化した
- 5 モニタリングを相談員、現場スタッフ、看護部で行い共通認識を持ち、情報共有した

- 3 新任加入時にはプリセプター制度を用い多岐に渡り相談、指導にあたった
- 4 役職者を中心にリーダーの育成に力を注ぐ計画であったが進まずであった
- 5 リーダー以上の職員は評価者研修を通して評価者としての理解と知識、その手法の習得を進める計画も上手く進まなかった
- 6 個人面談を行い悩みや疑問の早期発見と解決を図るとともに、個々に応じた。目標を設定、その進捗状況について確認を行った
- 7 全体会議を活用し部署内にて研修を行い、知識と技術の習得に努めた
- 8 施設内研修へ積極的に参加し知識向上に努め、専門性を高めた
- 9 この他、命令に準じ外部研修に参加した
- 10 外部研修参加の後には全体会議等を活用し研修内容を全体に発信した
- 11 処遇改善、資質向上のための研修として以下の通り計画し進めた

月	項目	内容	月	項目	内容	月	項目	内容
6	システム研修	研修	10	認知症研修②	研修	2	口腔ケア	研修
7	システム研修	確認評価	11	認知症研修②	確認評価	3	口腔ケア	確認評価
8	認知症研修①	研修	12	認知症研修③	研修	4	終末期ケア	研修
9	認知症研修①	確認評価	1	認知症研修③	確認評価	5	終末期ケア	確認評価

※リーダー以上の職員で各研修の担当者を振り分ける

(6) イベント行事と余暇

- 1 個人に合わせた余暇活動の提案をすることで生活の中に楽しみをもっていただけよう努めた
- 2 足湯を活用し安楽を提供した
- 3 専門職(く～みん)によるリラクゼーションを導入し心身の安心を図った
- 4 下記の通りイベント行事を企画、実施し楽しんでいただけた

月	行事	月	行事
4	外出「桜花見」 外出「いちご狩り」	10	サンヴェール祭りへの参加
5	外出「大垣祭り」	11	貸し切りバスツアー／常滑

- 6 体調や状態変化による受診をご利用者が行う際には、必要に応じ、看護師より医療機関へ向けての情報用紙を作成し、生活状況の情報提供をした

(3) 在宅支援

- 1 事前調査にて在宅生活をアセスメントし、在宅と類似環境の整備に努めた
- 2 事前調査に基づき在宅の延長線上にあるサービスの位置づけを意識し、個々の生活リズムを守り、趣味嗜好を生かした生活の援助に努めた
- 3 日常生活支援時はご利用者のもつ保有能力を活用し、在宅生活の維持を意識した
- 4 ご希望に応じ理美容サービスを提供した
- 5 サービス提供を通じて本人、および介護者の気分転換や負担軽減を図りご利用者の生活を安定させ、在宅での生活を支援する役割を担うよう援助した
- 6 ご利用者の社会的交流の場としての機能を持たせ、ご利用者同士の交流を支援した
- 7 ご自宅と事業所間の送迎サービスを実施した(大垣市・安八郡・瑞穂市)
- 8 事業所が定める実施区域以外の送迎は交通費負担いただいた上で 実施地域外送迎サービスを提供した
- 9 地域住民や関係市町、地域の保健・医療・福祉サービス・地域包括支援センターとの連携を図り総合的なサービスが円滑に提供できるように努めた
- 10 相談員を窓口とし、ご利用者・ご家族の相談援助を行い、信頼関係を構築に努めた

(4) リスク管理

- 1 委員会と連動してヒヤリハット報告書の提出に努め、事故を未然に防ぐよう情報共有を行った
- 2 経過報告書の分析と、予防策の提案を綿密に行い、事故の再発防止に努めた
- 3 いずれもご家族様への連絡は迅速かつ密に行い、風通しのよさを意識し対応した
- 4 「利用者様の声」報告書を生かし苦情未然に防ぐよう努めた
- 5 相談員を苦情受付担当者としご意見や苦情の対応を行った
- 6 ドライバーと送迎時の安全についての確認を適宜行った
- 7 防災意識を持ち避難想定訓練をすることで災害時に備えた

(5) 職員育成

- 1 カードの配布と書面の掲示を以て法人理念・基本方針を職員全体へ周知するとともに、その実現に向けた意識を養った
- 2 ユニットリーダーを中心に職員育成を進めた

6	外出「ホテルランチ」／岐阜グラ ンドホテル	12	クリスマス会／2 Fフロア もちつき・花餅作り
7	ワックスがけ 同時にお楽しみイベント企画／1 Fフロア ショートステイ夏祭り／2 Fフロ ア	1	三が日；正月余暇 外出「初詣」
8	外出「やな」／洞戸観光やな	2	節分豆まき 鍋パーティー→中止
9	バーベキュー／2 Fテラス	3	外出「梅花見」

※ 余暇の一環として平日は喫茶店(サンカフェ)を利用。また、おやつ作りを月1実
施(但し一部除外期間あり)

(7)その他

- 1 ホームページの活用を通して事業所の様子や活動内容を広くお知らせした

(総合的な報告)

全体的には計画通り遂行したが、介護ロボット・見守りセンサーの導入や、評価者研修等、実行不足な点があり引き続き課題とする。

今期、職員・利用者の中でインフルエンザの発症が拡大したため、受入制限を行う対応に迫られた。行政報告は適宜行い、施設内では看護部、及び感染対策委員会と連携を図り対策を行った。リハビリは、送迎時の在宅訪問や、会議参加等、リハセンターとの連携を深め機能訓練の更なる充実に努めて顧客満足度確保に繋げた。

利用者ニーズとして、全体的に長期のニーズが増加傾向にある。病院からの直接利用や、医療的ニーズのある方も増加傾向にあり、看護部との連携を密にして対応した。

今期後半は人員不足に見舞われたためモチベーションや質の低下が危惧された。業務見直しを含め対策案を講じている。ご利用者様に利用を喜んでいただけている実感はあり、その結果は満足度調査に表れた。

人材育成面で現任リーダーの成長も認められ、新リーダーを擁立できた。現場職員はリーダーが担当者となって指導・育成を取り進めることができ、新任者研修と導入はスムーズであった。

介護保険の改正等、介護に関係する最新情報に関してはその収集に努め、全体会議等を利用して周知した。

平成30年度 デイサービスセンターサンヴェール大垣 事業報告

《 処遇改善加算 》

・平成30年度は処遇改善加算の研修を年間で立て、毎月の全体会議で職員が講師となり計画通り研修が行えた。

【実施内容】

- 平成30年6月・7月 : ほのぼのシステム研修 (水谷)
8月・9月 : 認知症ケア① 認知症とは? ・ 事例検討 (奥)
10月・11月 : 認知症ケア② 認知症ケア9代法則・1原則 (杉)
12月・平成31年1月:認知症ケア③ 徘徊行為について (柳瀬)
2月・3月 : 口腔ケア DVDでの学習・実践 (高木(孝))
4月・5月 : 終末期ケア (宮崎)

《 満足度調査 》

- ・ご家族様に協力頂き今年度も実施。次年度以降も課題点検討し改善していく。
- ・今年度は業務の統一性とマニュアル化を進め満足度向上につなげていけるよう、フロアリーダーを杉として業務内容の見直しを主に進めた。

《 年間目標 》

- ・稼働 : ・7時間デイの目標平均35名は、12月に稼働100%をクリアできたが、年間の平均は33.9人(3月現在)となり、平均35名はクリアできなかった。平成29年度は33.6名は上回る結果。
- ・短時間デイの目標平均10名は、10名に達することなく年間の平均は6.8人(3月現在)だった。平成29年度は6.9人で昨年度平均より下回る結果。
- ・接遇 : ・大きな問題は無く実施できたと思うが各自意識した接遇が行えるよう次年度も取り組みたい。特に見守りの目が少なる時間帯や業務多忙となる時間帯、指示が通じにくいご利用者様に対して言葉使いがきつくなる場面もあり、接遇意識の向上が各自必要。
- ・余暇 : ・利用者様の意見を取り入れる事はなかなか難しかったが、毎日レクリエーションを提供し少人数のレクも提供できたので次年度も楽しんで頂けるものを提供できるよう取り組みたい。また、夏祭り・運動会・お茶会といった大きな行事も取り組むことができ、次年度にもつなげていきたい。ボランティア受け入れや大きな行事では企画書での確認が毎回でき良かった。
- ・送迎 : ・平成30年度は車両事故が3件あり次年度はさらに安全運転の意識を高め、無事故達成したい。また、お迎えの2便目の出発遅れ等もあり送迎表の確認の徹底を次年度は図りたい。
- ・入浴 : ・浴室での大きな事故は無かったが危険な場面はみられしっかりと見守りができるよう連携が必要。また、プライバシーの場面ではカーテンの仕切り

を行ったり、男性・女性が切り替わる場面では「次から男性になる」といった言葉を使わないようにすると決めたが、実際にはそういった言葉が聞かれたので目標クリアはできていない。また、浴槽の清掃など声掛けの徹底が必要。

・排泄 : ・まだ、利用者様の前で排泄介助に関する職員間での会話がでており意識が薄い状況がある。環境面では午前中のトイレの確認や午後の清掃や消臭剤の使用、また、全てのトイレ内に除菌スプレー完備され清潔に使用できる環境保たれているが、トイレトーパーや鏡前のペーパータオルが乱雑になっている事があり意識していきたいところ。また、カバンから予備パット類をトイレに持って行くときなどかくして持って行くなども職員により対応のばらつきがあり今後もプライバシーへの指導が必要。排泄チェック表では個別の対応が細かに表記され以前より充実してきた。

・食事 : ・食事名簿のチェック漏れで利用者様の迷惑が掛かった事もあり確実なチェックを統一したい。また、配膳時の名札確認ミスで誤配膳もありこちらも確実なチェックを統一したい。環境面では各テーブルのビニールの汚れがひどくなり、テーブルクロスへの変更で解消できた。食堂のテーブルは毎日レク準備やリハセンターでの使用で移動しており、テーブルの脚のネジのゆるみが早く全体的に確認が必要。

《 月間目標 》

・毎月の月間目標・月間安全目標を設け、朝礼での読み合わせで実施できた。しかし、短時間のパート職員等にはなかなか周知されていなかったのが改善必要。また、運転手さんへの周知も出来ていなかったのが次年度では安全目標については周知できるようにしたい。

《 平成 30 年度計画 》

・おおむね計画に沿って年間計画の実施ができた。

《 各業務の主な変更について 》

【 送迎 】 : ・施設到着時の降車は基本、歩行の方から順に降車しその後に車イスの方の降車とする。

・施設での降車や乗車では車のドアを開けっぱなしにしない。

・到着時間の記入に注意。(ハイエース:補助、軽:本人か他職員)

・11月～3月の感染対策期間は車内消毒も行う。

【 食事・口腔ケア 】

(食事準備) : ・トロミ量に基準を設けた。トロミの付けはデイ職員で行う。

(配膳・下膳) : ・7時間利用者配膳後に4時間利用者の配膳を行う。

・4時間利用者様は、12:30過ぎるまでは食堂にて待機して頂く。

(口腔ケア) : ・口腔誘導は声掛け注意。

- 【 入浴 】 : ・通常のタオル、感染用のタオルや処理方法の統一。
 ・浴槽清掃時の声掛けの統一。
 ・浴槽に入浴中に担当浴槽から職員が離れ危険な事があり
 原則浴槽からは離れない、離れる場合は必ず周囲に声掛け。
- 【 排泄 】 : ・排泄チェック表の変更が多いので確認注意。
- 【 行事 】
- ・クリスマス会 : ・例年通りハンドベルをおこない、特に変更点無し。
 - ・正月お茶会 : ・今年度はお茶会後の15:30までの時間でカルタを行った。今後もお茶会後の時間男過ごし方検討必要。
 ・サンカフェ茶会により利用者様の利用が少なくなる。
 ・抹茶の配膳は配膳トレイ使用する事でスムーズに行えた。
 ・4時間利用者様について、お茶会前は足湯→体操→お茶会だが、その後の時間を持て余してしまうので体操後は7時間利用者様と合流し過ごしても良かった。
 ・お茶会の片づけは少人数に任せる。
 - ・バレンタイン : ・喫茶週間でココアを選択メニューに変更し雰囲気作りした。
- 【 衛生面 】・インフルエンザ流行が発生したので感染対策を強化した。
- 【 シフト 】
- (希望休) : ・学校行事が重なる時期は希望休も重なってしまうので例年通り協力呼びかける。(土曜日・祝日・お盆時期なども)
 ・超過勤務が続いた時期もあったが協力して行えた。
 - (有 休) : ・シフト組み可能な範囲でなるべく取得してもらった。
 ・シフト調整し勤務表作成とリフレッシュ休暇を計画的にした
 ・5日間有給休暇取得にむけ、職員はシフト組みの検討を開始した。
- 【 ケアプラン・機能訓練プランと訪問 】
- (プラン) : ・新計画書と評価済計画書はケアマネと家族様と本人様に渡した。
 - (訪問) : ・例年通り確実に3か月に1回の訪問を実施した。
- 【 広報 】・3ヶ月1回のデイ新聞の継続発行した。
 ・ホームページ更新は月一回ペースでおこなった。
 ・肖像権使用で同意書内に確認欄を設ける確認を開始した。
- 【 実習生 ・ 研修 】
- (実習生) : ・デイとりハセンターで受入れすることで偏りを少なくし、受入れ担当を分担制にして実習生への指示者が明確となった。
 - (研修) : ・外部研修の参加が少なかった。

平成30年度 グループホーム サンヴェール大垣 事業報告

ユニット内での本人様を中心とした、家庭的な雰囲気大切に、各個人の持つ能力を共同生活の営みの中で継続して生かしていくためのケアプランに基づきそれぞれの生活支援改善を目指してサービス提供を実施しました。

1. 認知症の進行を緩やかにするための努力を継続し、毎日の生活に安らぎと楽しみのある支援の提供と心身ともにリラックスできる環境整備に努めました。
2. ご家族様とご利用様が気軽に行き来でき、またご利用されているご家族間の交流の場としての空間を提供することに努めました。
また年1回の家族会、年4回の季刊紙の発行、行事・日常生活を撮ったスナップ写真の掲示などを通して、ご家族様に身近に感じて足を運んで頂ける様に今後も支援してきました。
3. 活気のある日常生活を送ることができるよう、気分転換や行事参加などを積極的に行いながら、個人のペースに合わせた生活集団行動への参加を促して、今まで家庭内で行ってきた生活内容など、その人らしさを継続できるように努めました。平成29年度より、週3回ユニットで昼食作りを実践しました。
4. 衛生的な環境のもとで健康増進に努め、日々のバイタルチェックから心身状況把握を怠らずに努め、ご家族様や主治医との連絡を密にしながら、急変時でも適切に対応できるように努めました。また筋力維持を図るため、当施設リハビリへ2名のご利用者様が利用継続しています。
5. 併設施設はもちろんのこと、近隣地域にある介護施設と常に連携を保ちながら近隣グループホーム合同研修への参加、隔月で開催している運営推進会議にて地域の方・行政の方・ご家族様など関係者の意見を聴取しこれを反映しながら、連携と交流を行いました。
6. 外部評価については、H29年度は実施回数軽減措置により、自己評価のみを市へ提出させて頂きました。今後についても外部評価を受けた結果についてはこれを行政報告してホームページに掲載公表し、課題の改善に努めてまいります。

H30年度 サンヴェール大垣看護部 事業報告

医療的知識をもち、医療のプロとして、幅広い社会的知識を身につけ、生活の中で看護機能を活かして、ご利用様が安心して生活を過ごせるようにサポートに努めました。

1、健康管理について

(1) バイタルチェックの実施

ご利用様の血圧、体温を測定するとともに、日常生活状態の中から顔色、呼吸の状態を観察し異常の早期発見に繋げる等、健康管理を行った。

(2) 医師の診察

ア 内科医師回診 月8回（水・金曜日）

状態変化のある方、ターミナルケアの方を中心に回診を行い、健康状態確認のためご利用様全員に定期的に回診を行い病状変化の早期発見に努めた。

毎日、ご利用様の状態をFAXにて報告を行った。

イ 心療内科医師回診 月2回（第1、第3金曜日）

(3) 服薬管理

薬を処方されているご利用様には、確実に服薬されることと、飲み忘れないようにユニット介護職員と連携し服薬の確認に努めた。

(4) 協力病院受診

ご家族様への状況説明し相談の上、嘱託医へ状態報告し必要に応じて受診した。緊急性のある場合には救急車にて対応した。

(5) 健康診断の実施

ア ご利用者様 身体的異常と感染症（結核）の早期発見として年1回（11月）に健康診断を実施した。（H30年11月7日 56名）

イ 職員 夜勤者は年2回（7月・1月）、日勤者は年1回（1月）実施

ウ その他 (ア) 低栄養予防と栄養状態の把握のため3カ月に1回血液検査を実施。

(イ) 糖尿病疾患のある方は毎月血糖検査実施。

(ウ) 毎月体重測定を実施。

(エ) 健康管理の助言個人的アドバイス指導も看護職として実施。

2、感染予防対策について

(1) インフルエンザ予防として、11月21日～12月21日にワクチンの接種を施行した。（入所者 76名 職員104名）

肺炎予防として、ワクチンの接種を施行した（11月2名入所者）

(2) インフルエンザ・ノロウイルス予防対策として

- ア ご利用者様には手指消毒、口腔ケア、うがいを実施。
- イ 外来者・ご面会者様には受付・サンカフェ入口・階段・トイレ（男子・女子）等にマスク・手指消毒剤を設置し感染防止の協力依頼に努めた。
- ウ 施設環境対策として
 - (ア) ジアミトール(スプレー式)にて◎希釈濃度200倍
 - ・日常の清掃・消毒（ベッド柵、床、イス、手すり、ドア等）実施。
 - ・トイレ後、靴の裏に噴霧
 - ・送迎車の中（送迎後の車内）に使用
 - (イ) フルプロテクション噴霧にて（11月～3月の感染症者が多い時期）
 - ・日常清掃・清掃時に1回/週実施。
 - ・トイレ内の床・ドアノブ・手すり・便座の清掃時に毎日実施。
 - (ウ) 超音波加湿器（次亜塩素酸水用噴霧器）設置
 - ・正面玄関・各階EV前（東・西）・リハビリ・デイサービス
 - 時期：11月～3月 時間：8時～20時 次亜塩素酸噴霧を実施。
 - (エ) 定期的な換気に努め、空気清浄機・加湿器をユニット・居室・リビングに設置し湿度調整を実施。
- エ 職員に対して
 - (ア) 手指消毒、うがい、マスク着用の徹底・強化の説明、資料配布して職員個々の認識を高めることに努めた。
 - (イ) 近隣の学校、保育所、テレビ、新聞等の情報から感染拡大が出た場合は職員に注意を喚起した。また、感染症罹患状況を把握し拡大防止に努めた。
 - (ウ) 職員には咳や鼻水等の感染兆候がみられる場合は早めに休養するよう呼びかけマスク着用・手指消毒強化に努めた。
 - (エ) 他施設訪問・病院受診の付き添い時は、フルプロテクション噴霧・マスク着用を実施。

(3) 研修

感染に関する職員の知識および意識向上を図るための研修を実施。

(4) マニュアル

「感染症及び食中毒の予防及びまん延防止対策マニュアル」見直し実施。

4、褥瘡予防対策について

- (1) 褥瘡対策委員会を設置し、ご利用者様の褥瘡発生予防に努め、発生時における苦痛の緩和と早期治療、及びケアの提供を適切に行った。
- (2) 介護職員と連携を図り、清潔保持、体位変換、安楽な体位の工夫を行った。
- (3) 機能訓練士・作業療法士と連携を図り、適切な福祉用具の選定を行った。

- (4) 栄養士と連携を図り、食事摂取低下に伴う栄養保持の工夫し栄養状態の管理に努めた。
- (5) 褥瘡対策に関する看護計画・評価を行った。
- (6) 褥瘡に関する職員の基礎知識および技術を身につけるための研修実施。

5、食中毒予防について

(1) 注意喚起の掲示

ご面会者への食中毒予防についてのご協力を得るため、食中毒の発生時期（夏季及びノロウイルス中毒については冬季）に、玄関・ユニットに生もの等の持ち込みの中止、来訪時の手洗い、うがいの協力等依頼の文書を掲示した。

(2) 検便の実施

栄養士： 5月～11月（食中毒多発時）月2回
12月～3月 月1回

(3) 食中毒警報

食中毒警報発令時・ノロウイルス食中毒警報発令時には衛生管理の徹底を図るべく、施設全体への発令文書の配布、掲示を実施した。

(4) 手洗い・衛生指導

食中毒に関する職員の知識および意識向上を図るため、研修を実施した。

6、口腔ケアについて

(1) 食事の増進、口臭の防止（菌の繁殖予防）、嚥下障害の改善による誤嚥性肺炎の予防のため、口腔ケアに努めた。

(2) 歯科医師より入れ歯の調整・口腔清掃・消毒方法等の助言・指導のもと口腔内の衛生状態に努めた。

7、特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員の連携による医療的ケア

口腔内の痰の吸引、胃ろうによる経管栄養が必要になっても引き続き施設で生活が続けられるよう、又医療的ケアが必要な方も安心して施設に入所して頂けるよう、本来、医師・看護師等の医療職のみが行うことの出来る医行為の一部を必要時に医師、看護職員との連携の下で介護職員も実施。

(1) 対象業務

ア 口腔内の痰の吸引

イ 胃ろうによる経管栄養（接続と薬の注入、経過観察は看護師、経過観察・後かたづけは介護職員）

ウ 50時間の鼻腔・口腔内吸引、経管栄養の接続・注入の外部研修受講者2名

エ 研修終了者（H31年3月31日現在）

(ア) 14 時間研修終了者	39 名
(イ) 50 時間研修終了者	18 名
オ 実地研修指導看護師	2 名

8、ターミナルケアについて

- (1) ご利用者様が医師の診断に基づき、回復の見込みがないと診断された場合において、当施設で最後を迎えられることを希望された場合に看とり介護を行った。
- (2) 夜間、看護師不在時は緊急時における 24 時間連絡体制で対応した。
- (3) ご利用者様及び家族様の意思確認を入所時、状態変化時に行い、内容確認の上、同意書をいただいた。
- (4) 時間経過や症状変化に伴い、思いが揺れ動いた場合やご家族様が希望される場合は看とり介護を中止し、医療機関への支援を行った。また、嘱託医の指示により医療機関対応となることがあった。
- (5) 看とり介護に関わる者（嘱託医、看護師、介護職員、相談員、栄養士等）が協働でカンファレンスを適宜開催し、看取り介護に関する計画書を作成した。
- (6) 嘱託医の協力のもと、ご利用者様の尊厳に十分に配慮しながら介護にあたった。また、嘱託医への相談及び指示により、施設において出来る限りの支援を行った。
- (7) 看とりに関する指針について検討・確認を行った。

9、研修

看護部からは以下の研修を実施した。

- 感染対策委員会 4 月「施設内の消毒について」
 5 月「感染症とは①」
 6 月「感染症とは②」
 7 月「食中毒を防ぐ 3 つの原則・ 6 つのポイント」
 8 月「水虫（白癬菌）の原因」
 9 月「感染の 3 要素」
 10 月「感染対策：日頃からできる衛生管理」
 11 月「インフルエンザクイズ」
 12 月「手指衛生・咳エチケット啓発」DVD
 1 月「ある日突然家族が嘔吐したら」DVD
 2 月「ノロウイルスの感染予防と蔓延の防止」

- 褥瘡対策委員会 6 月「エアマットの取り扱いについて」
 7 月「スキントラブル・褥瘡について」

- 8月「ポジショニングってなに？」
- 9月「体位変換について」
- 10月「褥瘡予防と食事について」
- 11月「褥瘡とは」
- 12月「褥瘡と栄養管理」講師：株式会社明治 中野亜美
- 1月「スキントラブル②」
- 2月「ポジショニング②」
- 3月「栄養について②」

看護部

- 5月「誤薬の原因と防止の工夫」
- 6月「院内感染対策研修会」大正富山医療品株式会社
- 8月「急変時の対応」
- 10月「ターミナルケア」
- 2月「糖尿病について」

10、フットケアへの取り組み

爪白癬のため爪が変形しておられ、それにより足に傷を負うこともあるため入浴後、足浴後、足先を乾燥させ定期的に爪切りを実施、軟膏を塗布し少しでも改善・悪化予防のため観察とケアを行った。

1. 特定事業所加算Ⅱ取得について

①年初に一年間の研修計画（事業所全体のもの和个人のもの）を立て、研修を実施した。

②毎週月曜日に会議を実施し、事業所内で担当している利用者の方の情報を共有。担当者がを共有。担当者不在（休日等）事にも他のケアマネが対応できる体制で業務に取り組んだ。

③ショートステイが特定事業所集中減産の対象から外れたため、安心して墨友会のショートステイをご利用して頂くことが出来た。

※前年度は、ショートステイが特定事業所集中減産（同一法人にサービスが集中することで事業所全体の収入が減算される）の対象となっておりケアプラン点検（大垣市地域包括に当該利用者のケアプランを提出し利用者の意向に沿った計画を立てているか確認）することで、集中減産の対象から除外してもらうことができた。

※集中減算されることで、特定事業所加算の取得権利が一定期間剥奪される。

④一人当たりの担当件数を設定（要介護者30名と要支援者9名）し、偏りのあった担当件数をほぼ一律に調整できた。

※実施指導で、一人当たりの担当件数は35名に抑えていただくことが適切と指導あり。要支援者は0.5人に換算されるため、上記で設定した。

⑤包括等から困難事例の依頼を受けた場合も、積極的に依頼を受けて対応している。又、包括との連絡を密にして連携をとっている。

⑥24時間連絡のつく体制（携帯電話を各自24時間携帯している）をとり、緊急時の対応に努めた。

⑦主任介護支援専門員以外の介護支援専門員でも、介護支援専門員実務研修者の見学実習者の受け入れをしていくようにした。但し、30年度の実習受け入れ依頼は無し。

2. 認定調査について

毎月の調査件数から、市役所が調整して依頼をうけており、依頼のない月もあった。時間外勤務を減らすため、受け入れ件数の調整を行ったため、予定件数を下回る結果となった。

3. 介護予防教室開催について

前年度同様、年6回実施した。外部講師も招いて毎回15名前後の参加者を迎え、参加者の方々にも笑顔で帰っていただくことが出来た。

4. 資格更新

主任介護支援専門員更新研修・介護支援専門員更新研修に各一名ずつ参加し、資格更新した。

5. 介護支援専門員実務研修者の受け入れ

受け入れ態勢を整え事前研修にも参加しているが、介護支援専門員受講資格合格者が前年度を大きく下回ったことにより施設への実習受入依頼はなかった。

6. 環境整備

介護支援専門員が一名増員され、6名体制となった。4台だったシステムパソコンは2台の増加により、全員が必要な時に業務に取り組める環境となった。前年度より、早く帰宅できるようになった。

平成 30 年度
サンヴェール尾張旭 事業報告

I 管理部実績報告

II 各事業所実績報告表

I 管理部実績報告 (サンヴェール尾張旭)

1. 人員数・採用・退職

特別養護 老人ホーム		施設長	事務	介護支援 専門員	相談員	介護 職員	看護 職員	機能 訓練士	栄養士	他	計
30.4.1 常用 (非常勤)		1	2 1	[1]	1	32 6	5 1	1	1	7	43 15
採用	常用 (非常勤)					2 2				1	2 3
異動入	常用 (非常勤)										0 0
休暇出	常用 (非常勤)					1					1 0
退職	常用 (非常勤)		1	[1]		2 1				1	2 3
異動出	常用 (非常勤)					2					2 0
休暇入	常用 (非常勤)										0 0
31.3.31 常用 (非常勤)		1	2	0	1	30 7	5 1	1	1	7	41 15
増減	常用 (非常勤)		▲1	▲1		▲2 1					▲3 0

() 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

ショート ステイ		管理者	事務	介護支援 専門員	相談員	介護 職員	看護 職員	機能 訓練士	栄養士	他	計
30.4.1 常用 (非常勤)		施設長が 兼務	特養と 兼務		1	8 1	2		特養と 兼務	1	11 2
採用	常用 (非常勤)										0 0
異動入	常用 (非常勤)										0 0
休暇出	常用 (非常勤)										0 0
退職	常用 (非常勤)										0 0
異動出	常用 (非常勤)										0 0
休暇入	常用 (非常勤)										0 0
31.3.31 常用 (非常勤)		施設長が 兼務	特養と 兼務	0 0	1 0	8 1	2 0	特養と 兼務	特養と 兼務	1	11 2
増減	常用 (非常勤)										

() 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

デイサービスセンター		管理者	事務		相談員	介護士	看護職員	機能訓練士	栄養士	他	計
30.4.1 常用 (非常勤)		特養と兼務	特養と兼務		1	7	1	1	特養と兼務	4	10
						3	1				8
採用	常用 (非常勤)				1	1					2
						5				1	6
異動入	常用 (非常勤)					4					4
											0
休暇出	常用 (非常勤)										0
											0
退職	常用 (非常勤)				1	6	1				8
						5	1			1	7
異動出	常用 (非常勤)					1					1
											0
休暇入	常用 (非常勤)										0
											0
31.3.31 常用 (非常勤)		特養と兼務	特養と兼務		1	5	0	1	特養と兼務	0	7
						3	1			4	8
増減	常用 (非常勤)					▲2	▲1				▲3
						0					0

[] 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

居宅介護支援事業所		管理者		介護支援専門員					他	計
30.4.1 常用 (非常勤)		[1]		3						3
										0
採用	常用 (非常勤)									0
										0
異動入	常用 (非常勤)			1						1
										0
休暇出	常用 (非常勤)									0
										0
退職	常用 (非常勤)									0
										0
異動出	常用 (非常勤)									0
										0
休暇入	常用 (非常勤)									0
										0
31.3.31 常用 (非常勤)		[1]		4						4
										0
増減	常用 (非常勤)									

[] 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

2. 会議の実施状況

(○出席者)

会議名	開催回数	参加職種								
		施設長	事務長	介護長	介護主任	看護師	相談員	リーダー	各スタッフ	委員会代表
運営会議	12	○	○	○	○		○			
職員会議	12	○	○	○	○	○	○	○		○
特養リーダー会	12	○	○		○		○	○		
ショートリーダー会	12	○	○		○		○	○		
ティーンズ部会	12	○	○				○	○	○	
看護部会	随時			○		○				
ペット会議	12							○	○	

3. 委員会の開催状況

(○開催)

委員会名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安全対策委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行事委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境物品委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
排泄委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
給食委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
入浴委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
サービス向上・ユニットケア推進委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
感染対策衛生委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

委員会の活動

研修委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 年間外部、内部研修計画及び月間〇勤研修（委員会）振り分け、研修命令書の作成。 ② 救急救命講習の消防署へ予約開催決定（8月22日・24日・25日・29日） ③ 第1回外部研修発表会（7月5日）「ユマニチュード」（アンケート実施） ④ 第2回外部研修発表会（11月28日）「感情マネジメント」 ⑤ 第3回外部研修発表会（3月7日）「24時間シートの勉強会」
安全対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 事故報告及び苦情報告に対する解決策を毎月検討 ② ヒヤリハット・事故把握シート（毎月集計し情報共有） ③ 施設内研修「第1回KYT研修」7月1日、「第2回KYT研修」12月21日 ④ 身体拘束研修実施 9月22日、身体拘束（毎月集計） ⑤ 夜間緊急時対策研修（1月25日） ⑥ 身体拘束廃止に関する指針を策定（3月）
行事委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 納涼祭（8・6）計画・立案（4-7月）→2部制で実施 外部ボラや学生ボラ依頼、模擬店、フリマの内容検討 ② 敬老会（9・10）計画・立案（5-8月）→AM家族会、PM敬老会の進行とボラ依頼 ③ 9周年祭（7月2日PM）各ユニットごとのレク検討 ④ 忘年会（12月13日）外部特別ゲストを含むアトラクション計画・立案・実施 ⑤ クリスマス会（各ユニット）、餅つき（12月28日）、新年会実施（1月13日） ⑥ 納涼祭後のアンケート実施
環境物品委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 消防訓練の計画・実施（6月14日→参加者アンケート実施、12月6日） ② 消防の設備点検実施（5月） ③ 空調機のフィルター掃除チェック（年2回） ④ 施設内設備点検チェック（1月6日～2月2日）

	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ ○勤研修「色がもたらす環境への影響」12月 ⑥ 大掃除割り振り計画と実施（11月4日～12月23日） ⑦ 施設内外の雨漏り点検実施
排泄委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 29年度活動指針を検討し改定した ② 排泄物品の衛生管理（消毒施行状況をユニット毎に確認） ③ パッドの定数在庫集計（5月）以降3ヶ月毎に集計した ④ 特養の排泄状況をPCに入力（年3回） ⑤ ○勤ミーティング研修「感染予防のための排泄物の取り扱い」12月 ⑥ 夏場及び冬場のスキンケア予防の事例と検討実施 ⑦ 業者より28年度のパッド納品実績トレースと今後の方向性と対策を検討
給食委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 29年度「給食委員会活動指針」策定 ② ○勤研修「食中毒予防」マニュアル5月29日、「脱水予防」1月29日 ③ 嗜好調査（6月、1月）と評価、食事マニュアルの見直し確認 ④ 内部研修①「腸内細菌と健康、冷え性について」8月（ヤクルトによる出前健康教室） ⑤ ハロウィンかぼちゃコンテスト10月23日～末 ⑥ 内部研修②「災害食を作ってみよう」12月4日
入浴委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 各浴室内の衛生管理、清掃状況、レイアウト破損個所のチェックを行った。 ② 新購入座浴「トッティ」アンケート回収（5月）。機械浴新人研修実施（7月4日） ③ 9月～11月1Fダイサービス、2F、3～4F機械浴中心にカビ取り清掃等実施・12月→1F入浴室の大掃除を実施 ④ 機械浴マニュアルの見直し（11月） ⑤ 入浴改善環境（入浴剤・必要物品）検討 ⑥ 入浴対応（拭拭方法、軟膏塗布、入浴順番、更衣、拘縮など）利用者に対し、基本的事項共有。
感染褥瘡衛生委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 台所関係掃除→チェック表確認（毎月） ② 手洗い研修実施（7月10日、12日、20日） ③ ○勤研修実施 6月26日「手洗いについて」 10月30日「インフルエンザ・ノロウイルスについて」 ④ 腰痛研修「身体的負担軽減のための介護技術研修」（6月29日） ⑤ 特養入居者→褥瘡の経過観察表（毎月） ⑥ 職員ストレスチェック実施（7月） 腰痛アンケート実施（11月） ⑦ インフルエンザポスター作製掲示 ⑧ 各ユニットの温度・湿度調査し、インフルエンザ等感染防止の為、集団でのイベント自粛（1～3月まで）
サービス向上及びユニットケア推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 各ユニットの現状報告と問題点の把握 ② ユニットケアⅢ「ユニットケアとケアについて」6月10日、24日、7月8日、22日実施 ③ 「ユニットイン東海」外部研修：10月7日「動き出しは当事者から」・・・事前内部勉強会8月12日 ④ ユニットイン東海介護員部会を当施設で開催（10月17日） ⑤ 24Hシート勉強会（3月7日）

II 各事業所報告 (サンヴェール尾張旭)

【特別養護老人ホーム サンヴェール尾張旭 定員80名】

1. 平成30年度の入退所状況

入所者数	在宅から	老人保健施設から	病院から	グループホームから	その他	計
	6	4	1	1	2	14
退所者数	施設で死亡	入院先で死亡	長期入院	在宅復帰	その他	計
	3	4	7	0	0	14

入所率

	入所延日数			入所率 %
	男性	女性	計	
平成30年4月	587	1,714	2,301	95.88
5月	632	1,784	2,416	97.42
6月	656	1,716	2,372	98.83
7月	661	1,757	2,418	97.50
8月	682	1,754	2,436	98.23
9月	634	1,709	2,343	97.63
10月	657	1,771	2,428	97.90
11月	650	1,649	2,299	95.79
12月	639	1,726	2,365	95.36
平成31年1月	651	1,716	2,367	95.44
2月	554	1,571	2,125	94.87
3月	613	1,678	2,291	92.38
平均	634.7	1712.1	2346.8	96.44

入所期間 (平成31年3月31日現在)

入所期間	入所者		
	男性	女性	計
3ヶ月未満	3名	4名	7名
3ヵ月～1年未満	2名	3名	5名
1年～3年未満	12名	15名	27名
3年～5年未満	2名	17名	19名
5年～10年未満	2名	13名	15名
10年以上	0名	5名	5名
計	21名	57名	78名

2. 利用者 要介護度と年齢構成 (平成31年3月31日現在)

介護度	男性	女性	計
要介護Ⅰ	0名	0名	0名
要介護Ⅱ	0名	4名	4名
要介護Ⅲ	8名	16名	24名
要介護Ⅳ	6名	23名	29名
要介護Ⅴ	7名	14名	21名
計	21名	57名	78名

年齢	男性	女性
70歳未満	0	0
70歳～75歳未満	1	0
75歳～80歳未満	3	1
80歳～85歳未満	6	7
85歳～90歳未満	7	17
90歳～95歳未満	3	20
95歳～100歳未満	1	7
100歳以上	0	5

最小年齢	
男性	72
女性	76
最高年齢	
男性	97
女性	101
平均年齢	
男性	87.2
女性	90.8
全体	89.8

3. 基本的生活状況

(1) 食事状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	自立	要 介 助			小計	合計
		一部介助	全介助	経管栄養		
男性	11	3	5	2	10	21
女性	24	8	23	2	33	57
計	35	11	28	4	43	78

(2) 排泄状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	自立	要 介 助			小計	合計
		一部介助	全介助	カテーテル留置		
男性	0	9	9	3	21	21
女性	2	28	25	2	55	57
計	2	37	34	5	76	78

(3) 入浴状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	自立	要介助(一般浴)		要介助(機械浴)		要介助 計	合計
		全介助	半介助	椅子浴	寝浴		
男性	0	0	5	16	0	21	21
女性	0	0	19	37	1	57	57
計	0	0	24	53	1	78	78

(4) 洗面・更衣状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	洗 面				更 衣			
	自立	一部介助	全介助	計	自立	一部介助	全介助	計
男性	0	13	8	21	0	10	11	21
女性	8	25	24	57	6	23	28	57
計	8	38	32	78	6	33	39	78

(5) 移動状況 (平成31年3月31日現在)

区分 性別	自 立				要 介 助				計
	歩行	杖・歩車	車椅子	計	手引き歩行	歩行器介助	車椅子介助	計	
男性	2	1	2	5	1	1	14	16	21
女性	3	3	13	19	3	3	32	38	57
計	5	4	15	24	4	4	46	54	78

(6) 入院状況 (平成30年度)

入院日数	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	計	
1~15日	11			9	8	8		8				10	10	8									15	6	8	101
16~30日			28				22		19		20						23	16		25					153	
31~60日		36								54					45	44			36		49				264	
61~90日																									0	

入院日数	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV	計
1~15日	12					1	10		1			12			8										145
16~30日		26						20			24														223
31~60日			32	41	32									39											408
61~90日										74			76												150

【ショートステイ サンヴェール尾張旭 定員20名】

1. 利用者数

	支Ⅰ		支Ⅱ		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計		支Ⅰ		支Ⅱ		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ				
	男性	女性	男性	女性								男性	女性	男性	女性									
平成30年4月	1	0	13	12	21	13	5	65	男性	1	0	2	3	7	2	0	女性	0	0	11	9	14	11	5
5月	1	0	13	10	20	11	5	60	男性	1	0	3	4	4	2	5	女性	0	0	10	6	16	9	5
6月	2	0	11	11	19	8	6	57	男性	1	0	2	2	4	3	1	女性	1	0	9	9	15	5	5
7月	2	0	13	9	20	9	7	60	男性	1	0	4	3	5	3	1	女性	1	0	9	6	15	6	6
8月	1	0	10	12	19	9	7	58	男性	1	0	2	4	4	2	1	女性	0	0	8	8	15	7	6
9月	1	0	12	12	20	7	6	58	男性	1	0	5	3	4	2	0	女性	0	0	7	9	16	5	6
10月	1	1	11	12	18	7	6	56	男性	1	1	4	3	2	3	0	女性	0	0	7	9	16	4	6
11月	1	0	12	13	19	7	8	60	男性	1	0	5	3	3	3	1	女性	0	0	7	10	16	4	7
12月	2	0	7	13	18	8	7	55	男性	1	0	3	2	3	3	2	女性	1	0	4	11	15	5	5
平成31年1月	1	1	7	8	16	8	6	47	男性	1	0	3	3	1	2	2	女性	0	1	4	5	15	6	4
2月	1	0	8	17	16	7	4	53	男性	1	0	2	4	2	2	1	女性	0	0	6	13	14	5	3
3月	1	0	9	22	17	9	3	61	男性	1	0	4	7	2	4	0	女性	0	0	5	15	15	5	3
計	15	2	126	151	223	103	70	690	男性	12	1	39	41	41	31	14	女性	3	1	87	110	182	72	61

2. 利用率

利用延人数	支援Ⅰ	支援Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	利用率	1日平均
平成30年4月	4	0	94	69	249	101	25	542	90.3	18.1
5月	4	0	97	71	232	109	31	544	87.7	17.5
6月	7	0	80	77	206	102	74	546	91.0	18.2
7月	6	0	87	97	232	104	61	587	94.7	18.9
8月	4	0	58	136	241	89	77	605	97.6	19.5
9月	4	0	75	125	221	74	59	558	93.0	18.6
10月	4	3	57	129	196	87	54	530	85.5	17.1
11月	4	0	64	124	183	85	63	523	87.2	17.4
12月	6	0	49	128	197	107	66	553	89.2	17.8
平成31年1月	4	3	40	105	145	80	49	426	68.7	13.7
2月	4	0	56	137	130	115	21	463	82.7	16.0
3月	4	0	46	164	175	147	19	555	89.5	17.9
合計	4.6	0.5	66.9	113.5	200.6	100.0	49.9	536	88.1	17.6
割合	0.9%	0.1%	12.5%	21.2%	37.4%	18.7%	9.3%	100.0%		

3. 利用者の利用料負担区分

負担区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	計
平成30年4月	0	5	16	44	65
5月	0	6	16	38	60
6月	0	4	16	37	57
7月	0	5	15	40	60
8月	0	4	16	38	58
9月	0	4	16	38	58
10月	0	4	13	39	56
11月	0	4	14	42	60
12月	0	4	15	36	55
平成31年1月	0	4	16	27	47
2月	0	2	16	35	53
3月	0	8	17	36	61
計	0	54	186	450	690
割合	0.0%	7.8%	27.0%	65.2%	100.0%

【デイサービスセンター サンヴェール尾張旭 定員40名】

1. 利用者数

	事業	支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計			事業	支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ
										男性	女性								
平成30年4月	1	10	8	28	23	13	11	3	96	男性	1	8	2	8	2	6	1	0	
										女性	0	2	6	20	21	7	10	3	
5月	1	10	8	27	22	13	11	3	94	男性	1	7	3	8	2	5	1	0	
										女性	0	3	5	19	20	8	10	3	
6月	1	10	9	26	23	13	9	3	93	男性	1	7	3	7	3	5	0	0	
										女性	0	3	6	19	20	8	9	3	
7月	2	8	9	26	20	14	9	4	90	男性	2	5	3	6	3	5	1	0	
										女性	0	3	6	20	17	9	8	4	
8月	2	8	9	25	19	12	8	4	85	男性	2	5	3	5	4	4	0	0	
										女性	0	3	6	20	15	8	8	4	
9月	2	8	7	22	19	12	8	4	80	男性	2	5	2	5	4	5	0	0	
										女性	0	3	5	17	15	7	8	4	
10月	2	8	6	19	21	14	7	4	79	男性	2	5	2	5	4	5	0	0	
										女性	0	3	4	14	17	9	7	4	
11月	2	9	6	22	20	14	7	3	81	男性	2	6	2	6	3	5	0	0	
										女性	0	3	4	16	17	9	7	3	
12月	2	8	7	21	21	14	6	3	80	男性	2	6	2	6	3	5	0	0	
										女性	0	2	5	15	18	9	6	3	
平成31年1月	2	8	6	20	23	14	6	3	80	男性	2	6	2	5	6	4	0	0	
										女性	0	2	4	15	17	10	6	3	
2月	2	10	6	19	26	12	4	3	80	男性	2	6	1	5	7	4	0	0	
										女性	0	4	5	14	19	8	4	3	
3月	2	8	7	20	26	11	5	4	81	男性	2	5	2	5	6	4	0	1	
										女性	0	3	5	15	20	7	5	3	
計	21	105	88	275	263	156	91	41	1,019	男性	21	71	27	71	47	57	3	1	
										女性	0	34	61	204	216	99	88	40	

2. 利用率 (サービス提供時間 5-7時間)

利用延人数	事業	支援Ⅰ	支援Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	営業日数	1日平均
平成30年4月	4	34	58	165	112	80	118	33	604	25	24
5月	5	46	65	156	88	124	134	31	649	27	24
6月	4	37	69	160	101	102	92	31	596	26	23
7月	8	31	64	147	103	105	111	47	616	26	24
8月	10	38	68	150	87	89	115	46	603	27	22
9月	8	28	42	100	95	85	92	42	492	25	20
10月	10	33	45	128	94	89	85	33	517	27	19
11月	8	38	38	123	89	71	74	30	471	26	18
12月	7	29	45	118	90	70	65	31	455	26	18
平成31年1月	8	28	47	94	100	72	59	18	426	24	18
2月	8	32	38	99	122	76	52	25	452	24	19
3月	8	34	44	102	131	76	59	41	495	27	18
合計	88	408	623	1,542	1,212	1,039	1,056	408	6,376	310	21
割合	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	1.0		

【居宅介護支援事業所 サンヴェール尾張旭】

平成30年度

1. 利用者数 (要介護)

	I		II		III	IV	V	計	計	I		II		III	IV	V	計
	I	II	I	II						I	II	I	II				
平成30年4月	35	38	73	22	11	4	37	110	男性	13	15	10	4	2	44		
									女性	22	23	12	7	2	66		
5月	37	39	76	21	10	7	38	114	男性	14	15	9	3	4	45		
									女性	23	24	12	7	3	69		
6月	40	38	78	20	10	6	36	114	男性	16	14	9	2	3	44		
									女性	27	24	11	8	3	70		
7月	43	36	79	22	8	6	36	115	男性	16	16	9	2	2	45		
									女性	30	20	13	6	4	70		
8月	46	36	82	25	9	8	42	124	男性	14	19	9	2	3	49		
									女性	29	17	16	7	5	75		
9月	43	34	77	22	11	7	40	117	男性	15	17	10	2	2	45		
									女性	29	17	12	9	5	72		
10月	44	36	80	26	10	7	43	123	男性	15	17	11	4	2	49		
									女性	29	19	15	6	5	72		
11月	46	41	97	23	12	6	41	128	男性	15	16	10	6	2	49		
									女性	31	25	13	4	4	81		
12月	47	37	84	22	14	6	42	126	男性	16	15	9	8	3	47		
									女性	31	22	13	4	3	79		
平成31年1月	45	42	87	21	18	7	46	133	男性	16	19	9	10	2	51		
									女性	29	23	12	5	5	82		
2月	49	39	88	22	13	8	43	131	男性	17	16	8	13	4	49		
									女性	32	23	14	4	4	82		
3月	50	39	89	20	14	6	40	129	男性	19	15	9	9	3	52		
									女性	31	24	11	11	3	77		
計	525	455	980	266	140	78	484	1,464	男性	187	194	112	42	32	567		
									女性	338	261	154	98	46	897		

2. 利用者数 (要支援)

	要支援 I		計		要支援 II		計
	I	II			I	II	
平成30年4月	25	36	61	男性	13	7	20
				女性	15	29	41
5月	25	33	58	男性	13	7	20
				女性	12	26	38
6月	29	33	62	男性	14	26	21
				女性	15	27	41
7月	30	35	65	男性	13	9	22
				女性	17	26	43
8月	31	32	63	男性	13	8	21
				女性	18	24	42
9月	32	30	62	男性	13	7	20
				女性	19	23	42
10月	32	27	59	男性	13	6	19
				女性	19	21	40
11月	34	25	59	男性	15	5	20
				女性	19	20	39
12月	34	27	61	男性	15	5	20
				女性	19	22	41
平成31年1月	36	27	63	男性	17	7	24
				女性	19	20	39
2月	36	29	65	男性	16	7	23
				女性	20	22	42
3月	32	30	62	男性	14	7	20
				女性	18	23	41
計	376	364	740	男性	169	82	251
				女性	207	282	489

3. 認定調査

	尾張旭市	他	計
平成30年4月	2	3	5
5月	2	7	9
6月	4	3	7
7月	3	6	9
8月	4	6	10
9月	2	3	5
10月	4	3	7
11月	3	3	9
12月	3	4	7
平成31年1月	4	2	6
2月	2	3	5
3月	4	3	7
計	37	46	83

4. 包括支援センター地域相談:

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	増減
実態把握業務	66	60	62	74	81	73	66	63	69	69	66	75	755	824	69
相談業務	2	0	4	6	3	2	3	2	3	4	2	5	36	29	7

平成30年度 特別養護老人ホーム サンヴェール尾張旭 事業報告

①介護職員体制の組織化

- ・新人職員育成として育成システムを確立し、システムに基づき一貫した職員育成を行う。また、新人職員のみならずユニットリーダー、中堅職員研修も継続した研修を行うことで 介護職員の技術・能力のUPを目指す。
- ・施設外研修への参加、施設内研修（ユニットケア研修）の実施強化。

→新人職員研修の体系化は出来なかった。今後の課題とする。

中堅職員研修、リーダー研修に関しては行えていないため、来年度の課題とする。 ユニットケアに関する研修については職員を派遣して積極的に参加した。

②各階パブリックスペースの整備

- ・各階、パブリックスペース（エレベーター前）を人が集まり、過ごすことができる交流の場となるように整備する。3階パブリックスペースは整備済み。

→2階パブリックスペースは整備済み。3階パブリックスペースについてもソファ、テーブル、を設置して整備済み。屋上や4階パブリックの整備については検討中とする。

③事故・身体拘束廃止対策

- ・事故原因の追究、対策の立案、実施、評価を確実にを行い、事故再発を防止する。また、身体拘束対策委員会を設置し身体拘束廃止に向けた取り組みを進める。

→安全対策委員会にて全体に向けて周知・徹底を行い、再発防止に努めている。ヒヤリ・はっとの周知や事故報告書の統計を取り再発防止策に活かしている。平成31年度より身体拘束廃止委員会として重点的に活動予定。

④ユニットケアの推進

- ・ユニット in 東海の研修に継続して職員を派遣し、他施設見学やユニットケア研修などに積極的に参加する。
- ・ユニットケア研修実地研修施設登録に向け、24Hシートを導入した。今年度、円滑な24Hシートの運用と施設内のシステム、人員等の体制強化に取り組む。
- ・ユニットケア推進委員会が軸となり各委員会と連携をとり、監査項目の順守及びユニット

ケアの推進を目的とし、現状の改善を図る。

→ユニット in 東海の活動に参加し、ユニットケア研修、他施設との交換研修に参

加した。施設内の人員整備については人材育成不足により未整備。今後の課題とする。

⑤多職種連携できる体制構築

・多職種で連携してご利用者を支える体制を確立するために、介護記録、看護記録、その他

情報の共有・一元化を図る。

・高齢者介護システム（ipad）を導入し、介護記録の効率化を図った。今年度は、介護記録、ケアプラン、24Hシートの連動を強化する。

→ほのぼの介護記録システム、24Hシートなどを導入し、円滑に運用できる体制づくりを進めている。導入から1年経過し、ようやく操作、運用に慣れてきた段階である。今後、さらにシステムを使用した運用ができるように検討していく。また、定期的に24Hシートの更新を行える仕組みを確立していきたい。来年度は24Hシート研修、システムの使用説明会を開きさらにシステム運用の強化をしていく。

平成 30 年度 ショートステイ サンヴェール尾張旭 事業報告

平成 30 年度のショートステイを全体的に見ると、前年度の稼働率を維持することは何とか達成できたものの、ケアサービス質の向上目指すことがなかなかできず現状維持継続がやっとならぬという感がありました。人員不足等によりむしろ低下した部分もあった事は否めません。

1. 稼働率

長期利用のニーズがあり、特養との連携や稼働率確保のために長期利用者の受け入れを引き続き行いました。長期利用者の待ちもあるため、特養入居などで空いた時には即対応できていたと思います。

しかしながら、待機者があってもご利用できる部屋が空いた時にはすでに他施設に入居していたなどもあり、ご利用がなくなると長い日数にわたり居室が空くことがありましたので、単に長期利用者に頼ることはできないとの伴瀬があります。

常にアンテナを張りつつ、ケアマネジャーとの連絡・連携を行い、スムーズに受け入れができるように、今後は努める必要を実感しました。

急な受け入れや変更については、いろいろな状況を考えて対応してこれましたが、ショートステイで受け入れができなかった場合においては、特養空床利用も行いました。

2. 質の向上

利用者様のことを第一に考えながら対応してきましたが、実情はうまくいかない場面があり、ご利用者・ご家族から苦情をいただくことがありました。業務内容についてはユニット会議等で常に話し合い、できる限り利用者様と関りが持てるように努めてきました。レクリエーション等を毎日行うという目標がクリアできているとは言い難く、利用者様と関りが持てる時間を確保し、楽しみや刺激を感じていただくということは今までと同様に課題として残りました。

スタッフ同士のコミュニケーションは密に行い、情報共有を図っていますが、価値観のズレがところどころにあり、再度意思統一を図っていくことが必要だと感じ、次年度の課題とします。

利用者様の状態に応じて部屋割りを行い、また、緊急時も柔軟に受け入れや居室変更を行いました。

全体として今できていることは継続し、できなかった部分については次年度の目標として引き続き質の向上を図り、ご利用者様の満足をいただくことで稼働率向上をさせていく必要があると感じました。快適にご利用していただくための努力継続を主眼とする事を業務運営に反映させるようにいたします。

平成30年度 デイサービスセンター サンヴェール尾張旭 事業報告

① 安定した利用者数の確保を行う。

- ・各居宅事業所への挨拶回りを定期的に行うことにご利用者の確保をめざす。
→定期的に挨拶回りに行く事ができなかったが、毎月FAXにて空き状況を伝えている。
- ・1日34名以上のご利用者確保を目指し、稼働率85%を目標とする。
→利用者様の入院や入所により稼働の減少がみられる。秋頃より毎月数名の減少がみられた。既存の利用者様の回数増加に繋げたり、体験利用にて利用者様の確保が必要と思われる。
- ・介護福祉士取得者の増員に伴うサービス提供態勢の強化を図る。
→職員の離職が続いたためサービス提供体制の強化が図れなかった事が多かったが、職員が落ち着いてきた時点より強化を図れるようにする。

② 効率の良い送迎システムの検討

- ・安全かつ効率的な送迎コースを組む。
→送迎範囲が広範囲であるため、同方向の利用者様の曜日を精査し効率よく送迎が行えるようにしている。

③ 施設内の居宅事業所と連携を図りご利用者の確保につとめる。

- 外部居宅介護支援事業所への対応と同じように毎月空き状況を伝えている。

④ 浴室

- ・機械浴と一般浴の整備点検を欠かさず、ご利用者の快適で安全な入浴の提供をする。
→浴室・浴槽に異常があった場合は事務長に報告し修繕対応を行っている。
また、利用者様に安心・安全に入浴して頂くために情報共有し対応している。

⑤ ボランティアの確保

- ・地域ボランティアの協力増加を促し、レクレーション実施をはかる。
→月に7～8組のボランティアがご来所してくれている。

⑥ ご利用者の過ごしやすい環境作りにつとめる

- ・アイランドキッチンの有効活用
- ・生活機能向上の為、日常生活に直結した活動項目を検討する
→食器洗いや片づけ、タオルたたみの作業など、家事作業へのご参加の声掛けを行い、ご自身の役割を持っていただくことができています。
また、毎月2回以上おやつ作りレクを実施し、楽しみをもっといただいている。
- ・ご利用者個人に合わせた椅子やテーブルの配置を行い快適に過ごせるよう配慮する。
→曜日に合わせた机の配置を行っている。
- ・個別レクレーションの充実をはかる→クラブ活動を増やし、利用者個人の同好の

方同士に合わせた交流の場を提供する

→将棋・ちりめん細工・習字・折紙のボランティアを活用しながら、クラブ活動として実施している。

⑦機能訓練室の充実を図る。

・リハビリ体操、リハビリマシンを使用しての機能訓練の実施

・全身運動実施（セラバンドなど活用）

→利用者様個人に沿った機能訓練を実施している。

また、機能訓練がない利用者様も運動ができるようTV体操や朝の会・帰りの会にて体操を加えている。

平成30年度 居宅介護支援事業所 サンヴェール尾張旭 事業報告

(1) 運営方針

- ①施設運営の円滑化を図るため、在宅サービス部門や地域包括支援センターとの連携を行った。
- ②的確な課題分析能力と、ケアマネジメント能力を向上させる為の研修に参加した。
- ③介護保険制度の要としての役割を認識し、地域から信頼される居宅介護支援事業所を目指し、各方面との連携を行った。
- ④あらゆる社会資源を視野に入れ、困難ケースへの迅速で柔軟な対応を可能にした。
- ⑤ご利用者及びご家族に対して、いつも親切丁寧で温かみのある対応を心掛けた。

(2) 事業計画

- ・5名体制の特定事業所として、24時間連絡体制と利用者の相談対応。
- ・介護予防ケアマネジメントケースの拡充を行った
- ・他事業所や関係機関との交流やネットワークの拡大の為の相談支援と伝達研修参加した。
- ・介護支援専門員の資質の向上に向けた相談しやすい環境作りをした。
- ・個別研修計画による記録の作成と各自の目標設定の確認をした。
- ・瀬戸旭在宅医療介護連携推進協議会による「もーやっこネットワーク」活用ケース年間3ケース程実施をした。

(3) 年間行事計画

- ・尾張旭事業者連絡会議 月1回 交代した。
- ・居宅介護事業所部会 瀬戸市、尾張旭市 各自参加をした。
- ・瀬戸旭医師会による連携推進協議会研修 各自参加をした。
- ・地域ケア会議に参加をした。
- ・主任ケアマネ部会の研修 企画に参加した。 尾張旭市 (年4回)
- ・事例研修と尾張旭市役所との連携を行った。
- ・愛知県介護支援専門員実務研修実習協力事業への参加をした。
- ・瀬介協居宅部会部会長としての、研修企画、各方面との連携、情報収集 (29年、30年) をした。

(4) 今後に向けて

- ・もーやっこネットの活用と医療連携の拡充に参加した。
- ・各自の個別研修の具体化と全体の業務についての相談、お互いのケースの相談しやすい関係性を構築した。
- ・施設へ向けてケースの拡大化、デイサービス 40%程度 ショートステイ 60%
- ・各自 39件までのケース確保、5人での協力体制と連携をした。

平成30年度 サンヴェール尾張旭 看護部 事業報告

医療従事者としての視点から、介護職員およびその他関係職員との連携を保ち、施設利用者の健康管理を行なった。

1、健康管理について

(1) バイタルサインの実施

血圧、脈拍、体温、呼吸、酸素飽和度などの測定を行なうとともに、さまざまな身体状態を観察し、異常の早期発見に努めた。

血圧に関する薬を投薬中の利用者には、血圧測定表に記載し、医師へ回診時に報告し必要時には指示をもらった。

(2) 医師との連携

(ア) 内科回診 週1回 毎週火曜日

8ユニット80名の利用者を4グループに分け、4週に1回の割合で定期回診が受けられるよう調整し、定期処方や状態変化の報告、他科受診の結果報告などを行い、利用者が健康で日常生活を過ごせるよう援助した。また、回診日以外で、突発的な状態変化があった場合は、その都度FAXで報告し、必要時には指示を受けた。

(イ) 精神科回診 月2回 金曜日

精神科医師の診療が必要な利用者に対し、診療の補助を行なった。主に、睡眠薬や鎮静剤などの投薬状況の把握、状態の観察を行い、必要に応じ回診日以外でも連絡、報告し、医師の指示を得た。

(ウ) 皮膚科往診 月1~3回 水曜日

皮膚科診療が必要な利用者を対象に、診療の補助を行なった。医師の指示の下、内服、外用薬の投与を行なうとともに、皮膚状態の変化を観察し、適切な処置ができるよう介護職員と連携を図った。水曜日以外にも緊急性がある場合には、医師へ連絡し臨時往診や臨時処方その他指示をもらい対応した。

(エ) 眼科往診 月1回 木曜日

眼科診療が必要な利用者をピックアップし、医師へ情報提供を行なった。

(オ) 歯科往診

歯科診療が必要な場合は、症状を観察し、歯科医師へ連絡を取り、診療の依頼を行なった。歯科診療に必要な投薬、身体・精神状況の情報を提供した。

(3) 服薬の管理

内服薬が処方されている利用者に対し定期内服の日数管理を行い、介護職員と連携しながら服薬ができるよう努めた。

また提携薬局の薬剤師と連携し、投薬の管理を行った。薬剤師は、週に2回ほど施設に来所し、回診や通院での処方薬のセッティングを行った。

(4) 病院受診

定期受診および臨時受診で、看護師の同行が必要かどうか看護師以外の職

員または家族の同行でよいかを判断し、受診を行なった。主に、パルンカテーテル、胃ろうの交換などは、家族に付き添いを依頼した。

受診内容に関しては必要時、事前または事後で嘱託医への報告を行なった。

救急搬送の場合は、看護師、介護職員の他、主に事務所職員の協力を得て、連携を取りながら対応した。

(5) 健康診断の実施

(ア) 利用者

年1回7月に実施した。平成30年7月12日に、入院者や希望者を除き76名に対して、医師の診察、胸部X線検査、心電図検査、血液検査、尿検査を行なった。検査結果を元に嘱託医の指示に従い、精密検査等の希望の有無を家族へ確認し、希望があった場合は受診を行なった。

(イ) 職員

全職員に対して年1回7月に実施した。平成30年7月7日、84名に対して、医師の診察、身体測定(身長、体重、BMI、腹囲、視力)、聴力検査、血圧測定、尿検査、胸部X線検査、胃部レントゲン検査、大腸がん検査、ストレスチェックを行なった(検査項目は年齢等により異なる)。

夜勤を行なう介護職員に対しては、年2回実施し、2回目は平成31年1月17日、36名に対して、医師の診察、身体測定(身長、体重、腹囲、視力)、聴力検査、血圧測定、尿検査、胸部X線を行った。

看護職員に対しては、針を扱う業務があるため嘱託医の指導にて、感染症(HBs抗原・抗体、HCV抗体)の血液検査を行った。

(6) 体重測定の実施

毎月1回、体重を測定し月々の変動を把握し、栄養士へ報告した。必要に応じて医師へ報告し、指示を得た。また、医師からの指示で月1回ではなく、週2回など指示に従って行い、情報を提供した。

2、 感染予防対策について

(1) インフルエンザ予防接種

利用者および職員に対して、インフルエンザ予防接種を行った。利用者は平成30年10月30日から12月11日の期間で82名に実施し、職員は平成30年11月27日から12月18日の期間で80名に実施した。

(2) インフルエンザ・ノロウイルス予防対策

感染褥瘡衛生委員会を主体に、手洗い・うがいを励行する告知(ポスター)を外来者および職員に向けて発信し、職員に対しての施設内研修の実施および外部研修への参加などを行なった。

職員および外来者全員に対して、手洗いとうがい及びマスクの着用を基本とした。手洗いに関しては、毎年ブラックライトを使用して研修を行なっている。インフルエンザ予防に関しては、1月から3月までが発生の集中期間となるため、

ユニット内および施設全体で集まる行事（バイキング、居酒屋等）や外出行事、外部業者が行う買い物など集団行事は中止した。

平成 31 年 1 月 11 日より、利用者内でインフルエンザ罹患者が急激に増えたため、ショートステイ・特養ともに家族および外来者の面会を全面的に禁止し、ショートステイにおいては新規の利用を中止する措置を開始した。その後、ショートステイでは新たな発症者がいないため 1 月 16 日より、ショートステイの利用を再開した。平成 31 年 2 月にあやめ・さくらユニットで入居者の集団感染の危険が認められたため、嘱託医の指示にて抗インフルエンザウイルス剤の内服投与を 10 日間、入居者 17 名、職員 9 名に対して予防投与を行った。

（3）疥癬予防対策

平成 30 年度は当該疾患の罹患者の発生はなかった。

マニュアルの見直しと物品の準備を委員会で行い、看護師間では皮膚症状があった場合は、数人の看護師で観察し見落としや誤認がないよう観察を心掛け、皮膚科往診医への相談、報告、指示受けなど協力体制を継続して整えた。

3、 褥瘡予防について

（1）介護職員と連携を持ち、皮膚状態の観察を行い、褥瘡が発生しやすい部位にはワセリンなどの保湿剤を塗布し予防に努めた。

（2）DESIGN-R 褥瘡経過評価表を使用し、褥瘡発生から完治までの経過を記録した。

（3）エアーマットなど除圧の道具が必要だと判断した場合は、相談員へその旨を伝え、家族の了承を得た上で使用した。

平成30年度 地域包括支援センター地域相談窓口 事業報告

① 最適なサービスの追求

長寿課・包括支援センターと連携を密にし、サービスを提供を行った。

② 地域への貢献

地域とのネットワークの構築を行い、他部門との連携を密にし包括支援体制を作り毎月第二水曜の認知症カフェ「うさぎ」を開催した。認知症ご本人・家族が気軽に相談でき認知症の人が安心して過ごせ、気軽に相談できる場所作りを行った。認知症の正しい理解を深め、地域での認知症啓発活動に努めた。

③ 新しい価値の創造

地域社会のニーズに柔軟に対応し、サービス提供を行った。

④ 人材育成計画

サポーター養成の為、「認知症サポーター養成講座」の定期的な開催を行う。
認知症カフェではボランティア育成を実施し、現在登録人数は24名となった。
今年度もボランティアの登録数が年々増え、ボランティアの育成に努めた。

今年度の実績報告 実態把握調査件数 824件
相談件数 36件

平成 30 年度
サンヴェール花水木 事業報告

I 管理部実績報告

II 各事業所実績報告表

I 管理部実績報告 (サンヴェール花水木)

1. 人員数・採用・退職

ショート ステイ	施設長	事務	介護支援 専門員	相談員	介護 職員	看護 職員	機能 訓練士	栄養士	他	計
30.4.1常用 (非常勤)	1	1	{2}	2	13 2	3	1	1	4	21 {2} 6
採用 常用 (非常勤)					3	1		1	2	3 3
異動入 常用 (非常勤)										
休暇出 常用 (非常勤)										
退職 常用 (非常勤)					3	2 1		2	1	5 2
異動出 常用 (非常勤)										
休暇入 常用 (非常勤)					1					
31.3.31常用 (非常勤)	1	1	{2}	2	12 2	1	1	0	5	19 {2} 7
増減 常用 (非常勤)						▲ 2		▲ 1	1	▲ 2 1

{ } 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

デイサービス	管理者	事務		相談員	介護 職員	看護 職員	機能 訓練士	栄養士	他	計
30.4.1常用 (非常勤)	ショート 兼務			1 {1}	7 7	2	{2}		1	8 {1} 10 {2}
採用 常用 (非常勤)					1	1	{1}		1	1 2 {1}
異動入 常用 (非常勤)					1					1
休暇出 常用 (非常勤)					1					1
退職 常用 (非常勤)						1	{1}			1 {1}
異動出 常用 (非常勤)					1					1
休暇入 常用 (非常勤)					2 1					2 1
31.3.31常用 (非常勤)	ショート 兼務			1 {1}	7 6	2	{2}		2	8 {1} 10 {2}
増減 常用 (非常勤)					▲ 1				1	

{ } 同事業所内で兼務 < > 他事業所と兼務

【ショートステイ花水木 定員30名】

1. 利用者数

	支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計		支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ
平成30年4月	0	2	11	20	16	14	5	68	男性			3	3	4	2	1
									女性		2	8	17	12	12	4
5月	0	1	3	18	17	16	7	62	男性				3	5	3	1
									女性		1	3	15	12	13	6
6月	0	1	4	17	17	12	5	56	男性			1	4	4	1	2
									女性		1	3	13	13	11	3
7月	1	2	8	17	17	15	5	65	男性	1	1	2	4	3	2	1
									女性		1	6	13	14	13	4
8月	0	1	7	24	21	16	3	72	男性			1	7	5	3	1
									女性		1	6	17	16	13	2
9月	0	2	8	21	19	16	5	71	男性		1	4	6	4	3	2
									女性		1	4	15	15	13	3
10月	0	2	12	20	16	16	6	72	男性		1	2	4	3	3	2
									女性		1	10	16	13	13	4
11月	0	5	7	20	14	18	5	69	男性		1	2	4	4	4	2
									女性		4	5	16	10	14	3
12月	1	6	7	19	14	16	8	71	男性		2	1	4	4	3	2
									女性	1	4	6	15	10	13	6
平成30年1月	1	2	5	19	15	15	7	64	男性			1	4	5	4	1
									女性	1	2	4	15	10	11	6
2月	0	3	5	23	14	16	7	68	男性			1	5	4	3	1
									女性		3	4	18	10	13	6
3月	0	3	8	17	15	14	8	65	男性			1	2	4	4	2
									女性		3	7	15	11	10	6
計	3	30	85	235	195	184	71	803	男性	1	6	19	50	49	35	18
									女性	2	24	66	185	146	149	53

2. 利用率

利用延人数	支援Ⅰ	支援Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	利用率	1日平均	
平成30年4月			4	82	238	269	259	76	928	103.1%	30.9
5月			6	34	228	239	274	96	877	94.3%	28.3
6月			11	57	194	232	261	87	842	93.6%	28.1
7月	6		19	55	230	266	308	63	947	101.8%	30.5
8月			13	61	278	283	274	45	954	102.6%	30.8
9月			16	57	257	257	274	88	949	105.4%	31.6
10月			24	112	242	225	317	89	1,009	108.5%	32.5
11月			34	36	238	206	337	81	932	103.6%	31.1
12月	1		38	81	216	205	308	123	972	104.5%	31.4
平成31年1月	2		19	80	242	223	317	106	989	106.3%	31.9
2月			27	58	277	205	215	107	889	105.8%	31.8
3月	2		12	50	283	241	294	103	985	105.9%	31.8
合計	11	223	763	2923	2851	3438	1064	11,273	102.9%	30.9	
割合	0.1%	2.0%	6.8%	25.9%	25.3%	30.5%	9.4%				

3. 利用者の利用料負担区分

負担区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	計
平成30年4月		6	8	54	68
5月		6	9	47	62
6月		5	10	41	56
7月		6	11	48	65
8月		6	11	55	72
9月		4	10	57	71
10月		5	5	62	72
11月		5	7	57	69
12月		5	4	62	71
平成31年1月		5	4	55	64
2月		4	7	57	68
3月		4	5	56	65
計	0	61	91	651	803
割合	0.0%	7.6%	11.3%	81.1%	100.0%

【デイサービス花水木 定員35名】

1. 利用者数

	事業対象者	支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	事業対象者		支Ⅰ	支Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	
										男性	女性								
平成30年4月	0	4	15	32	21	12	4	2	90	男性			2	6	3	2			
										女性		4	13	26	18	10	4	2	
5月	1	6	13	33	23	10	6	2	94	男性	1		2	6	3	1			
										女性		6	11	27	20	9	6	2	
6月	1	6	13	31	20	9	6	2	88	男性	1		2	5	3	1			
										女性		6	11	26	17	8	6	2	
7月	1	6	13	32	19	9	5	1	86	男性	1		2	5	3	1			
										女性		6	11	27	16	8	5	1	
8月	1	6	13	32	19	11	6	1	89	男性	1		2	7	3	1			
										女性		6	11	25	16	10	6	1	
9月	1	7	15	34	20	12	6	2	97	男性	1		4	7	3	1			
										女性		7	11	27	17	11	6	2	
10月	1	6	13	37	23	11	6	3	100	男性	1		3	7	5	1			
										女性		6	10	30	18	10	6	3	
11月	0	6	13	35	23	11	6	3	97	男性			3	7	5	1			
										女性		6	10	28	18	10	6	3	
12月	0	6	13	32	22	12	5	3	93	男性			3	6	4	2			
										女性		6	10	26	18	10	5	3	
平成31年1月	0	5	13	31	21	10	5	3	88	男性			2	6	4	2			
										女性		5	11	25	17	8	5	3	
2月	0	6	12	30	20	10	4	2	84	男性			2	6	3	2			
										女性		6	10	24	17	8	4	2	
3月	0	7	13	32	21	8	4	4	89	男性		1	2	5	4	2	1	1	
										女性		6	11	27	17	6	3	3	
計	6	71	159	391	252	125	63	28	1,095	男性	6	1	29	73	43	17	1	1	
										女性	0	70	130	318	209	108	62	27	

2. 利用率 (サービス提供時間 7時間 総合事業は6時間)

利用延人数	事業対象者	支援Ⅰ	支援Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	計	営業日数	1日平均
平成30年4月		16	94	263	176	126	58	19	752	25	30.1
5月	4	22	100	285	213	105	59	18	806	27	29.9
6月	3	25	96	247	224	100	73	17	785	26	30.2
7月	5	23	100	240	197	120	73	2	760	26	29.2
8月	4	24	101	257	194	128	74	2	784	27	29.0
9月	4	26	99	260	173	143	66	8	779	25	31.2
10月	3	25	88	314	216	141	70	31	888	27	32.9
11月		22	88	291	212	123	70	23	829	26	31.9
12月		20	80	248	198	126	70	20	762	25	30.5
平成31年1月		18	86	232	187	99	56	21	699	24	29.1
2月		20	75	217	184	79	53	13	641	24	26.7
3月		26	97	247	207	75	58	19	729	26	28.0
合計	23	267	1,104	3,101	2,381	1,365	780	193	9,214	308	29.9
割合	0.2%	2.9%	12.0%	33.7%	25.8%	14.8%	8.5%	2.1%	100.0%		

平成30年度 サンヴェール花水木 事業報告

年間目標

すべての人に対し優しく、心あるやさしさ

「思いやりと感謝の気持ちを。助け合いの心を大切に」

食事

1. おいしく食べられるよう提供温度や環境に配慮しました
2. 食事制限を要する方は栄養士と相談しながら、体調を考慮し食事提供しました
3. 利用者に合わせた食事形態を工夫しました
4. 衛生管理に注意し感染予防に努めました
5. イベント食（シェフの日）いつもと違った食事を提供しました

入浴

1. 羞恥心とプライバシーに配慮しました
2. ゆったりと気持ちよく入浴できるよう心がけました
3. 身体状況に合わせ、一般浴・椅子浴・寝浴の中から適した入浴を選びました
4. 体調により入浴ができない場合は清拭・足浴・衣類交換など清潔保持に努めました
5. 定期的に季節湯を行いました

排泄

1. その方の生活リズムに沿って排泄介助を行いました
2. 羞恥心・プライバシーに配慮して排泄介助を行いました
3. 清潔な環境づくりに努めました

送迎

1. 交通ルールを守りマナーをもって運転することに努めました
2. 高齢者の方を乗せ運転していることを意識し、通常の安全運転以上にやさしい運転に努めました
3. 送迎時、接遇に注意しご家族とのコミュニケーションに心がけました

余暇活動

1. 教室や趣味活動などの選択肢を準備しました
2. 季節の行事やボランティアによる行事など積極的に取り入れました
3. 物づくりを通して楽しみや達成感が感じられるよう援助しました
4. リハビリ体操や散歩など楽しみながら、適度に体を動かす時間を設けました

稼働の維持向上

1. 年間平均人数 29人
2. 新規利用者の獲得と利用継続につながるよう努めました
3. 緊急時の迅速な対応と受け入れを行いました
4. 居宅支援事業所への空き情報を定期的に配布しました

多職種連携

1. 担当者会議に出席し介護支援専門員・他事業所・ご家族との情報交換を行いました

た

2. 月1階会議を行い利用者の情報共有と意識統一を図りました
3. 毎月モニタリングを行い居宅支援事業所へ情報提供を行いました
4. 体調変化があり受診する場合、必要に応じ情報提供しました

リスク管理

1. ヒヤリハットの提出に努め、事故を未然に防ぐよう情報共有に努めました
2. 事故報告書の分析と予防策の提案を行い事故の再発防止に努めました
3. ご家族への連絡は迅速に、正確に、誠意をもって対応しました
4. 防災意識を持ち避難訓練をすることで災害時に備えました

年間活動計画

各教室計画通り実施しました

不定期で「たんぽぽ」「手品」

フラワーアレンジ

その他新規ボランティアによるイベント

平成30年度 事業報告（ショートステイ花水木）

年間目標

すべての人に対し優しく、心あるやさしさ

「思いやりと感謝の気持ちを。助け合いの心を大切に」

食事

6. おいしく食べられるよう提供温度や環境に配慮しました
7. 食事制限を要する方は栄養士と相談しながら、体調を考慮し食事提供しました
8. 利用者に合わせた食事形態を工夫しました
9. 衛生管理に注意し感染予防に努めました
10. イベント食（シェフの日）いつもと違った食事を提供しました

入浴

6. 羞恥心とプライバシーに配慮しました
7. ゆったりと気持ちよく入浴できるよう心がけました
8. 身体状況に合わせ、一般浴・椅子浴・寝浴の中から適した入浴を選びました
9. 体調により入浴ができない場合は清拭・足浴・衣類交換など清潔保持に努めました
10. 定期的に季節湯を行いました

排泄

4. その方の生活リズムに沿って排泄介助を行いました
5. 羞恥心・プライバシーに配慮して排泄介助を行いました
6. 清潔な環境づくりに努めました

送迎

4. 交通ルールを守りマナーをもって運転することに努めました
5. 高齢者の方を乗せ運転していることを意識し、通常の安全運転以上にやさしい運転に努めました
6. 送迎時、接遇に注意しご家族とのコミュニケーションに心がけました

余暇活動

5. 教室や趣味活動などの選択肢を準備しました
6. 季節の行事やボランティアによる行事など積極的に取り入れました
7. 物づくりを通して楽しみや達成感が感じられるよう援助しました
8. リハビリ体操や散歩など楽しみながら、適度に体を動かす時間を設けました

稼働の維持向上

5. 年間平均稼働率 102.4%
6. 新規利用者の獲得と利用継続につながるよう努めました
7. 緊急時の迅速な対応と受け入れを行いました
8. 居宅支援事業所への空き情報を定期的に配布しました

多職種連携

5. 担当者会議に出席し介護支援専門員・他事業所・ご家族との情報交換を行いました

た

6. 月1階会議を行い利用者の情報共有と意識統一を図りました
7. 毎月モニタリングを行い居宅支援事業所へ情報提供を行いました
8. 体調変化があり受診する場合、必要に応じ情報提供しました

リスク管理

5. ヒヤリハットの提出に努め、事故を未然に防ぐよう情報共有に努めました
6. 事故報告書の分析と予防策の提案を行い事故の再発防止に努めました
7. ご家族への連絡は迅速に、正確に、誠意をもって対応しました
8. 防災意識を持ち避難訓練をすることで災害時に備えました

年間活動計画

各教室計画通り実施しました

不定期で「たんぽぽ」「手品」

フラワーアレンジ

その他新規ボランティアによるイベント

平成30年度 サンヴェール花水木事業報告（看護部）

【感染】

1. 各種感染に関する研修会を行いました
2. 介護職員に対し研修を行い感染予防に努めました
3. インフルエンザなど感染の拡大はありませんでした

【機能訓練】

1. 日常生活の中でのリハビリに取り組みました
2. 毎日の日課でリハビリ体操を行いました
3. 身体機能に合わせ介助方法を検討しました

【その他】

DS・SSの看護師で情報共有し協力した東欧ができるよう努めました

平成30年度 研修報告一覧(内部・外部) サンヴェール大垣

日時	内・外	研修名(研修内容)	研修主催者名	研修開催場所	講師名	参加者・受講決定者
2018/4/1 +5:157	外	高齢者におけるフットケアの基本ち爪切りニッパの 実践	特別養護老人ホームムラック	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	一般社団法人フットヘル パー協会認定岐阜校代表 栗田 瑞恵氏	若山 有紀・山本恵並芳
4/24	外	平成30年度介護保険報酬改定等 読み解き解釈研 修	岐阜県居宅介護支援事業協会	大垣市情報工房5階スインク ホール		木村 俊恵
4/26	外	平成30年度岐阜県認定調査員新規研修会次第	岐阜県健康福祉部高齢福祉課	長良川国際会議場 大会 議室		細野 和明
5/2	外	平成30年度新規介護認定調査員研修会次第	大垣市高齢福祉課	大垣市役所		細野 和明
5/28	内	食中毒衛生について	サンヴェール大垣 給食委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	管理栄養士 安田実登利	栗田悦子・他9名
6/18	外	褥瘡対策に関する研修会の開催 DESIGN-Rについて	大垣市民病院 褥瘡対策委員会	大垣市民病院管理棟5階講 堂	医師:高木 肇 看護師:西田かをり	富田 典子・宮川美矢子
6/18	内	倫理および法令遵守	サンヴェール大垣 業務改善委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	施設長 市橋 豊	松原京子・他12名
6/25	外	ダイバーシティー協議会前期研修会		大垣市民会館2階 大会議 室3		高木一成
6/25	内	排泄ケアとプライバシー保護の取り組み	サンヴェール大垣 排せ委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	主任補佐 東野美咲	石井祐美・他10名
7/2	外	普通救命講習1	サンヴェール大垣 防災・防犯委員会	サンヴェール大垣 5階地域 交流室		島谷治子・他7名
7/12	内	高齢者と肺炎	サンヴェール大垣 業務改善委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	理事長 岩田一司	松永由紀子・他13名
7/13	外	平成30年度 東海北陸ブロック老人福祉施設研修大 会 岐阜大会 分科会	公益社団法人全国老人福祉施 設協議会・東海北陸ブロック老 人福祉施設協議会・岐阜県老 人福祉施設協議会・岐阜県アイ サービセンター協議会	長良川国際会議場 岐阜都 ホテル		若山有紀・他4名
7/20	外	医療関連感染対策・基本シナズ 尿道カテーテル感染対策	大正富山医療薬品株式会社	サンヴェール大垣 1階地域 交流室		吉田Dr・不破好美・他看護師5名

7/24	外	実習教育研修の開催	中部学院大学	中部学院大学・中部学院大学短期大学部関キャンパス	藤井 孝
7/25	内	高齢者と肺炎	サンヴェール大垣業務改善委員会	サンヴェール大垣1階医務室	理事長 岩田一司 川出恵美・他13名
7/26	外	平成30年度大垣市介護予防従事者研修会 「おおがき生き生き体操」		大垣市情報工務5階 スインクホール	高城 一成
7/30	内	消化器取り扱いと非常災害時の対応	サンヴェール大垣防災・防犯委員会	サンヴェール大垣 1階地域交流室	高木圭子・他16名
8/27	内	身体拘束・虐待と事故の発生緊急時の対応	サンヴェール大垣リスクマネジメント委員会	サンヴェール大垣 1階地域交流室	高木圭子・他14名
9/24	内	洗身(入浴)とプライバシー保護の取り組み	サンヴェール大垣入浴委員会	サンヴェール大垣 1階地域交流室	松原京子・他15名
9/26	内	事業者自己点検シート身体拘束廃止進めるための18のチェックポイント	サンヴェール大垣身体拘束廃止委員会	サンヴェール大垣 1階地域交流室	施設長・事務長他16名
10/8	外	平成30年度アングーマネジメント研修	社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会	KOAふれ合い会館302大会議場	渡辺 武
10/28、29	外	ケアマネ訪問看護同行研修	訪問看護ステーション連絡協議会	ソフピアジャパン11階中会議室3	細野 和明
10/29	内	医療・ターミナルケアについて	サンヴェール大垣看護部	サンヴェール大垣 1階地域交流室	徳茂彩乃・他14名
10/29	内	認知症と認知ケア	サンヴェール大垣業務改善委員会	サンヴェール大垣 1階地域交流室	徳茂彩乃・他12名
11/8	外	平成30年度岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部事務員部会	岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部	養老町山口会館2階会議室	松原 京子
11/8	外	平成30年度岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部看護部会	岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部	いぶき苑	白尾美幸希・宮川美矢子
11/9	外	平成30年度岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部介護支援専門員部会研修会「個別ニーズ実現に向けたケアプランづくり」	岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部	海津市総合福祉会館ひまわり2階研修会	若山有紀

11/26	内	嚙下について	サンヴェール大垣 給食委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	リーダー 伊藤 恵梨	伊藤 恵梨・他15名
11/26	内	インフルエンザの感染予防とまん延の予防	サンヴェール大垣 感染対策委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	リーダー 竹内 勇太	伊藤 恵梨・他13名
11/28	外	平成30年度岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部事務員部会 第2回 介護職員部会研修会 口腔ケアについて	岐阜県福祉施設協議会西濃支部	特別養護老人ホーム尚和苑	揖斐厚生病院 認定看護師 川瀬 徳子	伊藤 恵梨・他14名
11/28	内	観察力・介護記録の書き方	サンヴェール大垣 業務改善委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	中部学院大学シテイカレッジ 関講師 清水 洋子氏	伊藤 恵梨・他14名
12/4	外	平成30年度岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部主任介護職員部会研修会「人材育成とコミュニケーション」	岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部	大垣市民会館2階 大会議室3	アドバンス社会保険労務士 事務所 社会保険労務士 大野 耕司氏	徳増 久美
12/9	外	介護保険施設における虐待を考える	株式会社雲母書房	桜華会館 松の間	高口 光子	若山 有紀・徳増 久美
12/24	外	平成30年度福祉サービス苦情解決研修会「初期対応のためのコミュニケーション」～苦情解決のための心解理解～	岐阜県運営適正化委員会社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会	長良川国際会議場 4階 大会議室	株式会社インソース高橋 慶氏	中村 美保・岡野 幸奈
12/24	内	大人の排泄ケア	サンヴェール大垣 排泄委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	保高 麗子	竹内 勇太・他17名
12/24	内	夜間想定避難訓練	サンヴェール大垣 防災・防犯委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	後藤 暢宏	竹内 勇太・他17名
1/8	外	平成30年度 岐阜県老人施設福祉施設協議会 施設長・事務長研修 講演「孫正義の参謀」と呼ばれた男 松下幸之助と孫正義に直接学んだ超一流のリーダーシップの働き方改革	岐阜県老人福祉施設協議会	大垣フォーラムホテル	嶋 聡氏	施設長・事務長・介護長・特養主任
1/24 .2/11・ 2/21.3/2	外	2019年1月岐阜会場介護福祉士実習指導者講習会	介護職員資質向上促進事業	ワークプラザ岐阜		中村 美保
2018/1/2 1～23	外	2018年度ユニットケア研修 講義	日本ユニットケア推進センター	i my		岡野 幸奈
2018/2/2 6～3/1	外	2018年度ユニットケア研修 実習	日本ユニットケア推進センター	大地の丘		岡野 幸奈
1/28	内	浴室で発生した今までの事故と発生予防・再発防止	サンヴェール大垣 入浴委員会	サンヴェール大垣 1階地域交流室	野村 匡史	国嶋 佐和子・他9名

1/29	外	平成30年度大垣市成年後見制度研修会「史郎！ 役立てよう！成年後見制度！」	大垣市 障害福祉課・高齢介護課	大垣市情報工房 5階スイン グホール	横井岳志氏・岡川毅志氏	木村 俊恵・細野和明
2/1	外	平成30年度 岐阜県老人福祉施設協議会西濃支部 生活相談員部会研修会「大規模災害時における 岐阜県内での総合連携で相談員がどう立ち振る舞う のか」	岐阜県老人福祉施設協議会西 濃支部	特別養護老人ホーム清風園		山本恵並芳
2/7	外	平成31年度岐阜県サービス協議会西濃支部後 期研修	岐阜県サービス協議会西 濃支部	大垣市奥の細道むすびの地 記念館多目的室1		小林 由和
2/12	外	平成30年度 大垣社会福祉事業団 公開講座「災害 時における社会福祉施設の役割と支援の方法につ いて」	大垣市社会福祉事業団	お勝山ふれ合いセンター 1 階倶楽部会室	中部学院大学短期大学部 社会福祉学科准教授 高野晃伸氏	後藤暢宏・山田輝幸
2/14	外	大垣市介護相談員派遣事業交流会の開催 大垣市介護相談員と介護保険施設との意見交換会	大垣k氏高齢福祉課	大垣k氏情報工房 2階会議 室4		山本 恵並芳
2/25	外	平成30年度介護保険施設等事項防止対策「施設管 理者向け」研修会 講演「介護をめぐる背景とそのリ スクマネジメント-介護事故、過度な苦情やクレーム、 大規模災害をどうとらえるか-	岐阜県健康福祉部高齢福祉課	長良川国際会議場 メイン ホールくさらさへら>	ひわこ学院大学教授 鳥野 猛氏	不破 好美・若山有紀
2/25	外	平成30年度介護保険施設等事項防止対策「施設職 員向け」研修会 講演「介護事故と記録の取り方 そしてリスクマネジメント-転倒事故・転落、誤嚥防止 事故の予防、大規模災害への対策から-	岐阜県健康福祉部高齢福祉課	長良川国際会議場 メイン ホールくさらさへら>	ひわこ学院大学教授 鳥野 猛氏	渋谷 圭・他3名
2/25	内	ノロウイルス感染症の予防とまん延の防止	サンヴェール大垣 感染対策委員会	サンヴェール大垣 1階地域交流室	鈴木 千保子	竹内勇太・他12名
2/25	内	スピーチロックの廃止に向けて	サンヴェール大垣 身体拘束廃止委員会	サンヴェール大垣 1階地域交流室		竹内勇太・他11名
3/25	内	体位交換	サンヴェール大垣 褥瘡対策委員会	サンヴェール大垣 1階地域 交流室	藤井 孝	山村圭子・他16名

平成30年度 研修参加記録

居宅事業部 参加研修会	田口 郁子	高橋 幸代	西脇 智巳	木村 俊恵	栗田 悦子	細野 和明
4月11日(水) 大垣市情報工房 2階	主任ケアマネの会 「地域を知ろう、地域について 考えてみよう！」	主任ケアマネの会 「地域を知ろう、地域について 考えてみよう！」			主任ケアマネの会 「地域を知ろう、地域について 考えてみよう！」	
4月24日(火) 大垣情報工房 スイックホール				平成30年度 介護保険制度改正研修		
5月16日(水) ソトピアジャパン10F	平成30年度大垣市介護サービス 事業者連絡会 総会					
6月13日(水) 大垣市情報工房 2F	主任ケアマネの会 事例の実践理解 第1回大垣市介護サービス 事業者連絡会 連携推進事業多職種 連携研究会 「みんなに知ってほしい！ 急性期病院の役割」				主任ケアマネの会 事例の実践理解 第1回大垣市介護サービス 事業者連絡会 連携推進事業多職種 連携研究会 「みんなに知ってほしい！ 急性期病院の役割」	
7月11日(水) 大垣市民病院						
7月12日(木) サンヴェール大垣A動研修 ～生活習慣病(成人病)と歯周病 (講師：岩田理事長)						
7月18日(水) ソトピア10F	第1回大垣市介護サービス 事業者連絡会 定例会 「障害者理解と 障害者差別解消法」	第1回大垣市介護サービス 事業者連絡会 定例会 「障害者理解と 障害者差別解消法」				第1回大垣市介護サービス 事業者連絡会 定例会 「障害者理解と 障害者差別解消法」
8月1日(水) 在宅福祉サービスステーション	平成30年度 大垣市 医療介護推進懇談会 「医療と介護(福祉)の連携」 についての意見交換					
8月8日(水) 大垣市情報工房 2F	主任ケアマネの会 スーパージョイン演習 ～実践してみよう！～①	主任ケアマネの会 スーパージョイン演習 ～実践してみよう！～①			主任ケアマネの会 スーパージョイン演習 ～実践してみよう！～①	
8月27日(月) サンヴェール大垣地域交流室	事例検討 「レスピレター使用者の 受け入れ先」	事例検討 「レスピレター使用者の 受け入れ先」	事例検討 「レスピレター使用者の 受け入れ先」		事例検討 「レスピレター使用者の 受け入れ先」	事例検討 「レスピレター使用者の 受け入れ先」
9月7日(金) 羽島文化センター 4F	吉情対応研修会 ケアマネのリスアポイント					
9月20日(木) 在宅福祉サービスステーション						東・墨俣エリア会議 「地域ケア会議」 テーマ「地域課題について」 社会資源を知ろう・事例検討
9月20日(木) ソトピアジャパン10F	第2回大垣市介護サービス 事業者連絡会 定例会 在宅医療地区住民啓発 懇談会(ワイワイ会議) 大垣在宅クリニック 雪田洋介先生担当					元気にしよう会議
9月26日(水) 西地区センター						
10月3日(水)	認定調査員研修	認定調査員研修	認定調査員研修	認定調査員研修	認定調査員研修	認定調査員研修

平成30年度 研修参加記録

請求事務講座	請求事務講座	請求事務講座	請求事務講座	請求事務講座	請求事務講座
長良川国際会議場	第9回在宅医療・介護連携推進事業多職種連携研修会 「薬剤師の在宅医療での役割は」	第9回在宅医療・介護連携推進事業多職種連携研修会 「薬剤師の在宅医療での役割は」	第9回在宅医療・介護連携推進事業多職種連携研修会 「薬剤師の在宅医療での役割は」	第9回在宅医療・介護連携推進事業多職種連携研修会 「薬剤師の在宅医療での役割は」	請求事務講座
10月10日(水) 大垣市民病院 5F					
10月28日(日) ソフトピアジャパン 1F 現場・7th・アジアパン					ケアマネ訪問看護合同 研修講義・リエンジョン ケアマネ訪問看護 訪問看護同行 防災研修(避難訓練)
11月8日(木) お勝山ふれあいセンター					
11月13日(火) 大垣情報工房 スイックホール	大垣市ケアマネジメンツ StepUp 協働事業研修会 (全員参加) ・大垣市におけるスパービジョンの取り組み	大垣市ケアマネジメンツ StepUp 協働事業研修会 (全員参加) ・大垣市におけるスパービジョンの取り組み	大垣市ケアマネジメンツ StepUp 協働事業研修会 (全員参加) ・大垣市におけるスパービジョンの取り組み	大垣市ケアマネジメンツ StepUp 協働事業研修会 (全員参加) ・大垣市におけるスパービジョンの取り組み	
11月14日(水) 弘光舎 4階会議室	認定調査員現認研修 ・調査項目の考え方について ・個人情報の取り扱いについて等	認定調査員現認研修 ・調査項目の考え方について ・個人情報の取り扱いについて等	認定調査員現認研修 ・調査項目の考え方について ・個人情報の取り扱いについて等	認定調査員現認研修 ・調査項目の考え方について ・個人情報の取り扱いについて等	認定調査員現認研修 ・調査項目の考え方について ・個人情報の取り扱いについて等
11月16日(金) 大垣情報工房 スイックホール	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II
11月21日(水)~22日(木) 羽島文化センター 4F	東・墨俣エリア会議 「地域ケア会議」 テーマ「地域課題の把握 社会資源を知ろうPart2	東・墨俣エリア会議 「地域ケア会議」 テーマ「地域課題の把握 社会資源を知ろうPart2	東・墨俣エリア会議 「地域ケア会議」 テーマ「地域課題の把握 社会資源を知ろうPart2	東・墨俣エリア会議 「地域ケア会議」 テーマ「地域課題の把握 社会資源を知ろうPart2	東・墨俣エリア会議 「地域ケア会議」 テーマ「地域課題の把握 社会資源を知ろうPart2
11月26日(月) 在宅福祉サービスステーション					
11月28日(水) ソフトピアジャパンセンター 1F	サガエル大垣職員研修 (5名で参加) 「観察力・介護記録の書き方」 利用者の目線・専門職の視点で ※悩みは知恵に哀しみはやさしさに変わる (講師：中部学院大学 清水洋子先生)	サガエル大垣職員研修 (5名で参加) 「観察力・介護記録の書き方」 利用者の目線・専門職の視点で ※悩みは知恵に哀しみはやさしさに変わる (講師：中部学院大学 清水洋子先生)	サガエル大垣職員研修 (5名で参加) 「観察力・介護記録の書き方」 利用者の目線・専門職の視点で ※悩みは知恵に哀しみはやさしさに変わる (講師：中部学院大学 清水洋子先生)	サガエル大垣職員研修 (5名で参加) 「観察力・介護記録の書き方」 利用者の目線・専門職の視点で ※悩みは知恵に哀しみはやさしさに変わる (講師：中部学院大学 清水洋子先生)	
12月9日(日)~10日(月) 羽島文化センター 4F	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II	
12月12日(水) 大垣市情報工房2F	主任ケアマネの会 スパーセッション演習 ～実践してみよう②～	主任ケアマネの会 スパーセッション演習 ～実践してみよう②～	主任ケアマネの会 スパーセッション演習 ～実践してみよう②～	主任ケアマネの会 スパーセッション演習 ～実践してみよう②～	
12月16日(日) 羽島文化センター 4F	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II	介護支援専門員 専門研修II	
12月18日(火)~26(水) 大垣情報工房 スイックホール	大垣市介護予防・日常生活支援説明会 新しいサービスの開始について 介護予防・生活支援サービスの報酬体系の変更にについて	大垣市介護予防・日常生活支援説明会 新しいサービスの開始について 介護予防・生活支援サービスの報酬体系の変更にについて	大垣市介護予防・日常生活支援説明会 新しいサービスの開始について 介護予防・生活支援サービスの報酬体系の変更にについて	大垣市介護予防・日常生活支援説明会 新しいサービスの開始について 介護予防・生活支援サービスの報酬体系の変更にについて	大垣市介護予防・日常生活支援説明会 新しいサービスの開始について 介護予防・生活支援サービスの報酬体系の変更にについて
12月26日(水) 大垣情報工房 スイックホール					
1月9日(水)~10日(木) 大垣情報工房 スイックホール	岐阜県主任ケアマネ 更新研修	岐阜県主任ケアマネ 更新研修	岐阜県主任ケアマネ 更新研修	岐阜県主任ケアマネ 更新研修	岐阜県主任ケアマネ 更新研修
1月16日(水)	岐阜県主任ケアマネ 更新研修	岐阜県主任ケアマネ 更新研修	岐阜県主任ケアマネ 更新研修	岐阜県主任ケアマネ 更新研修	岐阜県主任ケアマネ 更新研修

平成30年度 研修参加記録

大垣情報工房 スイニングホール 1月16日(木) 13:15～15:15 ソフトラピオージャパンセンター 10階中会議室	大垣市サービス連絡会定例会 大垣市医師会 沼口諭先生 「わたしの怖いところのメモ帳」 大垣市高齢介護課からの連絡				更新研修
1月17日(木) 大垣情報工房 スイニングホール 1月28日(月) 羽島文化センター 1月28日(月) 今宿包括	ケアマネ見学実習研修 医師との懇談会				岐阜県主任ケアマネ 更新研修
1月29日(水) 大垣情報工房 スイニングホール			平成30年度 成年後見制度研修会 「知ろう！役立てよう！ 成年後見制度」		平成30年度 成年後見制度研修会 「知ろう！役立てよう！ 成年後見制度」
2月2日(土) 大垣情報工房 スイニングホール 2月14日(水) 大垣情報工房 2F	第6回大垣市 主任ケアマネジャーの会 ①29年度更新研修報告			県主任ケアマネ更新研修 第6回大垣市 主任ケアマネジャーの会 ①29年度更新研修報告	第6回大垣市 主任ケアマネジャーの会 ①29年度更新研修報告
2月17日(日) 大垣フオーラムホテル 3F 2月19日(火) 大垣情報工房 スイニングホール 3月2日(土) 大垣情報工房 スイニングホール	多職種連携福祉公演会 黒野病院院長 村田先生講義 多職種連携 がん在宅緩和ケアをめぐって	平成30年度介護予防 従事者研修会 多職種連携 がん在宅緩和ケアをめぐって	平成30年度介護予防 従事者研修会 多職種連携 がん在宅緩和ケアをめぐって	平成30年度介護予防 従事者研修会 多職種連携 がん在宅緩和ケアをめぐって	平成30年度介護予防 従事者研修会 多職種連携 がん在宅緩和ケアをめぐって
3月5日(火) 大垣情報工房 スイニングホール 3月8日(金) 岐阜県障害者 総合相談センター 3月20日(水) 大垣情報工房 スイニングホール	大垣市サービス連絡会定例会 大垣市介護保険制度説明会 ～平成20年度の大垣市の 介護保険事業について～				平成30年度介護予防 従事者研修会 大垣市地域包括 支援センター全大会

平成30年度(30年4月～31年3月) 研修一覧表(サンヴェール尾張旭・内部研修)

No.	月日	研修名	研修内容	研修講師	開催場所	参加者
1	6月28日	外部研修発表会	「その人らしさを大切にしたい認知症ケア」	五味昌人 (研修委員会主催)	地域交流室	13名 介護員、看護師、介護支援専門員 機能訓練士
2	7月4日	排せケア内部研修	「バットの当て方について」	大玉製紙株式会社 アメント アドバイザー 石郷紗織氏 (排せ委員会主催)	地域交流室	12名 介護員、看護師、機能訓練士
3	7月9日	KYT研修	1. 講義①誤薬・簡易感濁法について ②発熱・吐き 気・嘔吐・転倒・誤嚥・脱水について、 2. KYT基礎 4R法	岡島奈緒NS、山代成美 (安全対策委員会主催)	地域交流室	9名 介護員、看護師
4	8月31日	夜間緊急時研修	新人職員を対象に、意識・呼吸の確認方法、その他 観舞項目、夜間緊急時の連絡方法、物品の場所の 確認	岡島奈緒NS (安全対策委員会主催)	地域交流室	9名 介護員、看護師、介護支援専門員 機能訓練士
5	7月24日・26日・27日	手洗い研修	資料を用いての、手洗いがなぜ大切かの説明 正しい手洗いの方法の確認	感染褥瘡衛生委員会	地域交流室	52名 介護員、看護師、介護支援専門員、委託、事務員 機能訓練士、管理栄養士、相談員、副介護員
6	8月23日・24日・28日・30日	救命救急講習	胸骨圧迫、AEDとアムンビューバッグの使用法	尾張旭市消防署 (研修委員会主催)	ダイルーム	55名 介護員、看護師、介護支援専門員、委託、主任、事務員 機能訓練士、管理栄養士、相談員、副介護員、実習生
7	9月20日	脱水研修	経口補水液の作り方、脱水状態になりやすい 理由、脱水のサイン、脱水の発見方法につ いて	大塚製薬 片野氏 (給食委員会主催)	地域交流室	10名 介護員、香看護師、管理栄養士
8	11月12日	身体拘束研修	スピーチロック、フィジカルロック、ドラッグロック について	水野伸哉 (安全対策委員会主催)	地域交流室	11名 介護員、副介護員
9	12月3日	夜間緊急時研修2	入居者様の救急搬送(心肺停止)のケースを用 いた、夜勤者・応援夜勤者・宿直の緊急時対応	岡島奈緒NS (安全対策委員会主催)	地域交流室	18名 介護員、看護師、介護支援専門員、委託、事務員 相談員、管理栄養士
10	12月20日	外部研修発表会	『ユニットイン東海 介護部会』の報告会	福元輝久(ユニットケア推進委員 会、研修委員会主催)	地域交流室	12名 介護員、主任、相談員、 介護支援専門員
11	2月11日	KYT研修	誤薬・飲み忘れ防止、服薬介助の注意点	岡島奈緒NS (安全対策委員会主催)	地域交流室	8名 介護員、看護師
12	2月20日	身体的負担軽減のため の介護技術研修	①スタッフが行った移乗介助を見て、悪いところ、修正すべ き点 等について職員同士の話し合い ②簡単なストレッチ の実演	大嶽尚洋 (感染褥瘡衛生委員会主催)	ダイルーム	12名 介護員、看護師、相談員、介護支援専門員 事務員、機能訓練士
13	2月26日	外部研修発表会	リスクマネジメント 事故と過誤の違いについて等	金子健士 (研修委員会主催)	地域交流室	11名 介護員、相談員、介護支援専門員、 委託
14	3月15日	防災研修	地震時の行動や地震の備えについての確認、ワーク シートを用いてユニットでの危険な箇所について考え る	成瀬千穂 (環境物品委員会主催)	相談室	7名 介護員

平成30年度(30年4月～31年3月) 外部研修参加一覽表

月日	開催場所	案内文のタイトル(研修名)	研修内容(研修講師等)	職種	参加者
1	スタスタ久屋	直営支援型セミナー	①クックチル導入の狙い 講師:特養うねめの里 山口様 ②クックチルの盛り付け、試食	管理栄養士	樋口一乃
2	ウイイルあいち	第20回愛知県介護支援専門員実務研修実習指導者説明会		介護支援専門員	齋藤恵津子
3	名東区北部いきいき支援センター内在宅ササビーズセンター研修室	介護保険報酬改定に係る勉強会	加算(新設含む)の算定要件の確認、基本報酬の変更についての確認、等	介護支援専門員	臼杵いずみ
4	尾張旭市スカイワードあさひ	介護保険法 Q&Aの解釈 在宅編		介護支援専門員	服部直子
5	日進市民会館2階会議室	平成30年度瀬戸保健所管内栄養士会総会及び第1回研修会	①平成30年度瀬戸保健所管内栄養士会総会 ②特別講演 講師:馬場正美氏	管理栄養士	樋口一乃
6	旭労災病院管理棟3階会議室	平成30年度第1回保健・医療・福祉連絡会	梅着予防・梅着処置について 講師:西高千恵氏	介護長	加藤美紀
7	特別養護老人ホーム あさひが丘	ユニットイン東海「介護職員部会」	「動き出しは当事者から」取り組み報告など	副介護長	水野伸哉
8	特別養護老人ホーム あさひが丘	ユニットイン東海「介護職員部会」	「動き出しは当事者から」取り組み報告など	介護職員	福元輝久
9	日本福祉大学名古屋キャンパス南館4階	愛労協 中堅介護技術研修①	介護リーダーのための介護技術の伝え方	介護職員	五味昌人
10	尾張旭市保健福祉センター	第1回尾張旭市特定事業所合同研修会事例検討会	事例2件(本人と家族の意向が異なり、支援困難な事例)のうち1件は齋藤さん本人による発表)の検討	介護支援専門員	齋藤恵津子
11	特別養護老人ホーム しよいなあさひが丘	「動き出しは当事者から」連続講座in東海「初級編」第2回・「中級編」第2回	「職員」の都合による介護提供から「ご本人」の心身の動き出しへの支援へ」講師:大堀長規氏	介護職員	佐橋萌子
12	尾張旭市役所 講堂1	介護支援専門員として知っておきたい看取り期の実際	看取り期のケアマネジメントをするために知っておきたいこと、エンドオブライフケアの実際、等	介護支援専門員	高木立子
13	尾張旭市役所 講堂1	介護支援専門員として知っておきたい看取り期の実際	看取り期のケアマネジメントをするために知っておきたいこと、エンドオブライフケアの実際、等	介護支援専門員	齋藤恵津子
14	尾張旭市役所 講堂1	介護支援専門員として知っておきたい看取り期の実際	看取り期のケアマネジメントをするために知っておきたいこと、エンドオブライフケアの実際、等	介護支援専門員	臼杵いずみ
15	尾張旭市役所 講堂1	介護支援専門員として知っておきたい看取り期の実際	看取り期のケアマネジメントをするために知っておきたいこと、エンドオブライフケアの実際、等	介護支援専門員	加賀純子
16	瀬戸旭医師会館 1階ホール	第66回公立阿生病院地域医療連携勉強会「骨粗鬆症における日常生活支援」	骨粗鬆症について、骨粗鬆症コアーディネーターについて 講師:大木和人氏	介護支援専門員	服部直子
17	せんねん村 平口、せんねん村 矢貫根研修室	相談員部会「交換研修」、相談員部会「集合研修」	相談員部会として研修後の意見交換	相談員	今井貴志
18	名古屋学芸大学 養管理プロセズ演習室	平成30年度第2回瀬戸保健所管内栄養士会研修会	「がん・終末期の栄養管理・実習」講師:伊藤明美氏	管理栄養士	樋口一乃
19	旭労災病院管理棟3階会議室	平成30年度第2回保健・医療・福祉連絡会	「みんなので取り組む医療安全」講師:村上桂子氏	介護長	加藤美紀
	結いの郷 小牧	相談員部会 打ち合わせ		相談員	今井貴志
	大地の丘 笠寺	ユニットイン東海「動き出しは当事者から」初級③		施設長	西脇俊文
20	大地の丘 笠寺	ユニットイン東海「動き出しは当事者から」初級③		副介護長	水野伸哉

	9月15日	大地の丘 笠寺	ユニットイン東海「動き出しは当事者から」初級③		介護職員	市原千春
	9月16日	大地の丘 笠寺	ユニットイン東海「動き出しは当事者から」中級編③		相談員	今井貴志
21	9月16日	大地の丘 笠寺	ユニットイン東海「動き出しは当事者から」中級編③		機能訓練士	佐々木由佳
22	9月19日	日本福祉大学名古屋キャンパス南館4階	愛老協 看護職員研修	看護師のための食事介助・経口摂取支援 講師：伊藤美和氏	看護職員	川上浩子
	9月21日	旭労災病院管理棟3階会議室	平成30年度 感染対策地域連携会議 第1回	施設内感染症の対応について」講師：青山由紀子氏	介護長	加藤美紀
	9月26日	瀬戸市やすぎ会館 5階大ホール	平成30年度 感染対策地域連携会議 (DOTS) 研修会	瀬戸保健所管内の状況、講演「結核患者の服薬支援 (DOTS) について」、結核治療における退院支援	介護支援専門員	加賀純子
24	9月26日	日本福祉大学名古屋キャンパス南館4階	愛老協スキルアップ研修④	高齢者施設における感染予防 講師：中村みどり氏	看護職員	太田信子
	9月29日	瀬戸旭医師会館ホール	平成30年度第2回瀬戸旭在宅医療介護連携推進協議会研修会(瀬戸旭認知症懇話会)	「認知症の方の薬の話」、「不眠な生活環境に住む方の事例報告」、グループワーク「認知症の方の早期対応について」	介護支援専門員	加賀純子
	9月29日	瀬戸旭医師会館ホール	平成30年度第2回瀬戸旭在宅医療介護連携推進協議会研修会(瀬戸旭認知症懇話会)	「認知症の方の薬の話」、「不眠な生活環境に住む方の事例報告」、グループワーク「認知症の方の早期対応について」	介護支援専門員	高木立子
	10月1日	特別養護老人ホーム あさひが丘	ユニットイン東海 介護部会	育成・仕事量低減・ケアプランに関するグループワーク、「動き出しは当事者から」取り組み報告、等	副介護長	水野伸哉
	10月1日	特別養護老人ホーム あさひが丘	ユニットイン東海 介護部会	育成・仕事量低減・ケアプランに関するグループワーク、「動き出しは当事者から」取り組み報告、等	介護職員	福元輝久
	10月3日	愛知県三の丸庁舎8階大会議室	平成30年度愛知県認知症キャラバン・メイト養成研修	講演「認知症のおさらいとこれから」、実践報告「豊南市における認知症サポートチーム養成取組み」、グループワーク等	介護支援専門員	高木立子
	10月10日	特別養護老人ホーム 大地の丘 笠寺	平成30年度第3回 ユニットin東海 栄養士部会		管理栄養士	樋口一乃
25	11月1日	日本福祉大学名古屋キャンパス南館4階	愛老協 介護職員研修	介護現場のレクリエーション 講師：荒深裕規氏	機能訓練士	佐々木由佳
	11月2日	愛知県西三河総合庁舎	平成30年度認定調査員新任研修	介護保険制度、要介護認定、認定調査について	委託	海老原砂砂子
	1月11日	愛知県社会福祉協議会(白壁庁舎)	第2回生活相談員集合研修	相談員としての仕事への取り組みを考える、ユニットケア実践の意義内容の検討	相談員	今井貴志
26	11月15日	日本福祉大学名古屋キャンパス南館4階	愛老協 中堅介護技術研修④	重度者のケアへリハ視点をういたケア～	機能訓練士	佐々木由佳
	11/26～11/30 12/10～12/14	愛知県看護研修センター	愛知県臨地実習指導者講習会	教育及び看護に関する科目、実習指導に関する科目	看護職員	岡島奈緒
27	11月28日	日本福祉大学名古屋キャンパス南館4階	愛老協 生活相談員研修	リスクマネジメント～事故と過誤を見分け要因と対策を考える～ 講師：綿 祐二氏	相談員	金子健士
28	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニットケア実践塾The4th	講演「ガンパの元気！大応援！」講師：山口晃弘氏、実践報告6事例、トークセッション、等	施設長	西脇俊文
29	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニットケア実践塾The4th	講演「ガンパの元気！大応援！」講師：山口晃弘氏、実践報告6事例、トークセッション、等	介護長	加藤美紀
30	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニットケア実践塾The4th	講演「ガンパの元気！大応援！」講師：山口晃弘氏、実践報告6事例、トークセッション、等	副介護長	水野伸哉
31	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニットケア実践塾The4th	講演「ガンパの元気！大応援！」講師：山口晃弘氏、実践報告6事例、トークセッション、等	介護支援専門員	板倉春美
32	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニットケア実践塾The4th	講演「ガンパの元気！大応援！」講師：山口晃弘氏、実践報告6事例、トークセッション、等	相談員	今井貴志
33	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニットケア実践塾The4th	講演「ガンパの元気！大応援！」講師：山口晃弘氏、実践報告6事例、トークセッション、等	管理栄養士	樋口一乃

34	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニネットケア実践塾The4th	講演『がんへの元気！大応援！』講師：山口晃弘氏、 実践報告6事例、トークセッション、等	実	機能訓練士	佐々木由佳
35	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニネットケア実践塾The4th	講演『がんへの元気！大応援！』講師：山口晃弘氏、 実践報告6事例、トークセッション、等	実	介護職員	加藤正樹
36	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニネットケア実践塾The4th	講演『がんへの元気！大応援！』講師：山口晃弘氏、 実践報告6事例、トークセッション、等	実	介護職員	宮地(佐橋)萌子
37	11月29日	名古屋企業福祉会館	ユニットイン東海 ユニネットケア実践塾The4th	講演『がんへの元気！大応援！』講師：山口晃弘氏、 実践報告6事例、トークセッション、等	実	介護職員	山田浩子
	12月20日	三重県総合文化センター	平成30年度ユニネットケアオロオーアアップ研修inみえ	全体会議演「高齢期の生活支援と住環境」 講師：野野健太郎氏、 第1分科会など	講	介護長	加藤美紀
	12月20日	三重県総合文化センター	平成30年度ユニネットケアオロオーアアップ研修inみえ	全体会議演「高齢期の生活支援と住環境」 講師：野野健太郎氏、 第1分科会など	講	管理栄養士	樋口一乃
	1月22日	アクロス小幡3階研修室	平成30年度 第3回 ケアマネ勉強会	「孤立世帯、キーパーソン不在、サービス拒否等の複合的課題 のある事例を学び、考えよう！」		介護支援専門員	加賀純子
38	2月6日	日本福祉大学名古屋キャンパス南館 4階	愛労協 栄養士・ケアマネジャー研修	栄養士とケアマネジャーで取り組む栄養関連加算のブラ ン例とモニタリング 講師：森光 大氏		管理栄養士	樋口一乃
	2月15日	名古屋経営短期大学 文 化センター	介護人材資質向上講座 実習指導者会議	講演「介護の専門性」、グループワーク、意見交換		副介護長	水野伸哉
	2月26日	クインクあいち 307特別会議室	基礎から学べる！社会福祉法人決算入門セミナー	決算業務の流れ、間違えやすいポイント解説、等		事務員	澤田琴美
39	2月26日	旭労災病院管理棟3階会議室	平成30年度第4回保健・医療・福祉連絡会 研修会	「高齢性肺炎と終末期医療」講師：小川浩平氏		介護長	加藤美紀
40	2月27日	長久手市文化の家 光のホール	レジオネラ症防止対策講習会	レジオネラ症防止対策について		介護長	加藤美紀
41	3月1日	特別介護老人ホーム 大地の丘 笠 寺	平成30年度第4回 ユニットin東海 栄養士部会			管理栄養士	樋口一乃

